

長野自動車道  
一本松トンネル(上り線)北補強工事

交 付 図 書 正 誤 表

東日本高速道路株式会社 関東支社

長野工事事務所

工事名) 長野自動車道 一本松トンネル(上り線)北補強工事

正誤表(1/2)

対象	誤	正	備考
特記仕様書	特記仕様書 ・17-2交通規制等の記載誤り	特記仕様書 ・17-2交通規制等の記載訂正 特記仕様書(訂正後)参照	
特記仕様書	特記仕様書 ・26-3-5【3】インバート構造物掘削 種別の記載誤り	特記仕様書 ・26-3-5【3】インバート構造物掘削の記載訂正 特記仕様書(訂正後)参照	
特記仕様書	特記仕様書 ・26-3-5【18】管路工の記載誤り	特記仕様書 ・26-3-5【18】管路工の記載訂正 特記仕様書(訂正後)参照	
特記仕様書	特記仕様書 ・26-3-5【25】交通保安要員 種別の記載誤り	特記仕様書 ・26-3-5【25】交通保安要員の記載訂正 特記仕様書(訂正後)参照	
特記仕様書	特記仕様書 ・26-9 交通保安要員 種別及び配置の記載誤り	特記仕様書 ・26-9 交通保安要員 種別及び配置の記載訂正 特記仕様書(訂正後)参照	
特記仕様書	特記仕様書 ・26-14基面整正工の記載誤り	特記仕様書 ・26-14基面整正工の記載訂正 特記仕様書(訂正後)参照	
設計図	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 参考数量総括表 ・型わく、インバート構造物掘削、インバート盛土工、交通規制工、交通保安要員数量の記載誤り ・管路付帯工単位の記載誤り	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 参考数量総括表 ・型わく、インバート構造物掘削、インバート盛土工、交通規制工、交通保安要員数量の記載訂正 ・管路付帯工単位の記載訂正 設計図(訂正後)参照	
設計図	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 インバート設置図(2) ・インバート構造物掘削、型わく、インバート盛土工数量の記載誤り ・断面図の記載誤り	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 インバート設置図(2) ・インバート構造物掘削、型わく、インバート盛土工数量の記載訂正 ・断面図の記載修正 設計図(訂正後)参照	

工事名) 長野自動車道 一本松トンネル(上り線)北補強工事

正誤表(2/2)

対象	誤	正	備考
設計図	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 インバート設置図(3) ・インバート構造物掘削数量の記載誤り ・断面図の記載誤り ・インバートストラット工の図面抜け	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 インバート設置図(3) ・インバート構造物掘削数量の記載訂正 ・断面図の記載修正 ・インバートストラット工詳細図追加 設計図(訂正後)参照	
設計図	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 ハンドホール工・トンネル部管路工・管路付帯工 数量表 ・管路付帯工単位の記載誤り	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 ハンドホール工・トンネル部管路工・管路付帯工 数量表 ・管路付帯工単位の記載訂正 設計図(訂正後)参照	
設計図	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 アスファルト舗装版取壊し(TypeA)(2) ・数量表の区間の記載誤り	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 アスファルト取壊し(TypeA)(2) ・数量表の区間の記載訂正 設計図(訂正後)参照	
設計図	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 アスファルト舗装版取壊し(TypeA)(5) ・断面図及び舗装構成詳細図の記載誤り ・数量表の記載誤り	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 アスファルト取壊し(TypeA)(5) ・断面図及び舗装構成詳細図の記載訂正 ・数量表の記載訂正 設計図(訂正後)参照	
設計図	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 交通規制図(1)~(4)、(6)~(11) ・規制材等数量表の記載誤り ・交通規制図の記載誤り	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 交通規制図(1)~(4)、(6)~(11) ・規制材等数量表の記載訂正 ・交通規制図の記載訂正 設計図(訂正後)参照	
設計図	設計図 トンネル施設工 交通規制図(1) ・規制材等数量表の記載誤り ・交通規制図の記載誤り	設計図 トンネル施設工 交通規制図(1) ・規制材等数量表の記載訂正 ・交通規制図の記載訂正 設計図(訂正後)参照	
設計図	設計図 その他 交通規制図(1)(2) ・規制材等数量表の記載誤り ・交通規制図の記載誤り	設計図 その他 交通規制図(1)(2) ・規制材等数量表の記載訂正 ・交通規制図の記載訂正 設計図(訂正後)参照	

<p>対象 誤</p>	<p>特記仕様書 P15 17-2 交通規制等</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>17-1-7 標識等の設置 共通仕様書1-25-1(1)及び(4)に示す第三者の安全措置として、必要とする箇所及び期間において、工事標識板、注意喚起表示及び安全施設等を設置するものとする。</p> <p>17-1-8 現場内の安全整備 受注者は、工事地域内の安全管理上の監視及び不稼働日の保安に係る巡視を行う者は、常に腕章を着用してその所在を明らかにするとともに、警笛等の安全指示器を携帯して安全確保のための合図、水溜りの有無、現場の整理整頓及び後片付け状況等、現場内確認及び点検を行うものとする。なお、日常作業休止時においても、必要に応じ現場内の点検を行うなど常に安全の確保に努めなければならない。これらに要する費用は諸経費に含むものとし、別途支払いは行わないものとする。</p> <p>17-1-9 転倒防止に関する事項 受注者は、施工基面となる地盤上に25t吊り能力以上の移動式クレーンまたはモンケンを除く杭打機等(基礎工事用機械の車両系建設機械)を使用する場合は、地盤及び地耐力の確認方法に関する内容を含めた転倒防止対策について、施工計画書を監督員に提出するものとする。</p> <p>17-1-10 トンネル内入場に関する事項 受注者は元請け職員及び全作業員に対し、トンネル内では高視認性作業服の着用を徹底するものとする。また費用は、諸経費に含まれるものとし、別途支払いは行わないものとする。</p> <p>17-2 交通規制等 17-2-1 高速道路等の交通規制、本線通行止め及びランプ閉鎖 (1) 高速道路等の交通規制、本線通行止め及びランプ閉鎖は、本特記仕様書8-4-6、26-3-5【23】、<b>26-4-1</b>及び道路交法第80条の規定に基づく協議に従い実施するものとする。なお、道路交法第80条の規定に基づく協議により設計図書の変更が生じた場合は、受注者はこれに従うものとし、これに要する費用は監督員と受注者で協議し定めるものとする。 (2) 受注者は、監督員が近接して施工を行う他工事と調整を行い、同一規制内での施工を指示した場合、これに従うものとし、他工事の円滑な施工及び調整に協力するものとする。 (3) 受注者は、交通規制に伴う渋滞発生時又はその恐れがある場合は、監督員の指示に従い渋滞後尾に後尾警戒車を随時配置するものとし、これに要する費用については監督員と受注者で協議し定めるものとする。 (4) 一般車の走行状況によって、更なる安全対策の追加が必要と判断される場合は、監督員の指示に従い標識類や安全設備等を設置するものとし、これに要する費用については監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <p style="text-align: center;">15</p> </div>
<p>正</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>17-1-7 標識等の設置 共通仕様書1-25-1(1)及び(4)に示す第三者の安全措置として、必要とする箇所及び期間において、工事標識板、注意喚起表示及び安全施設等を設置するものとする。</p> <p>17-1-8 現場内の安全整備 受注者は、工事地域内の安全管理上の監視及び不稼働日の保安に係る巡視を行う者は、常に腕章を着用してその所在を明らかにするとともに、警笛等の安全指示器を携帯して安全確保のための合図、水溜りの有無、現場の整理整頓及び後片付け状況等、現場内確認及び点検を行うものとする。なお、日常作業休止時においても、必要に応じ現場内の点検を行うなど常に安全の確保に努めなければならない。これらに要する費用は諸経費に含むものとし、別途支払いは行わないものとする。</p> <p>17-1-9 転倒防止に関する事項 受注者は、施工基面となる地盤上に25t吊り能力以上の移動式クレーンまたはモンケンを除く杭打機等(基礎工事用機械の車両系建設機械)を使用する場合は、地盤及び地耐力の確認方法に関する内容を含めた転倒防止対策について、施工計画書を監督員に提出するものとする。</p> <p>17-1-10 トンネル内入場に関する事項 受注者は元請け職員及び全作業員に対し、トンネル内では高視認性作業服の着用を徹底するものとする。また費用は、諸経費に含まれるものとし、別途支払いは行わないものとする。</p> <p>17-2 交通規制等 17-2-1 高速道路等の交通規制、本線通行止め及びランプ閉鎖 (1) 高速道路等の交通規制、本線通行止め及びランプ閉鎖は、本特記仕様書8-4-6、26-3-5【23】、<b>26-8-1</b>及び道路交法第80条の規定に基づく協議に従い実施するものとする。なお、道路交法第80条の規定に基づく協議により設計図書の変更が生じた場合は、受注者はこれに従うものとし、これに要する費用は監督員と受注者で協議し定めるものとする。 (2) 受注者は、監督員が近接して施工を行う他工事と調整を行い、同一規制内での施工を指示した場合、これに従うものとし、他工事の円滑な施工及び調整に協力するものとする。 (3) 受注者は、交通規制に伴う渋滞発生時又はその恐れがある場合は、監督員の指示に従い渋滞後尾に後尾警戒車を随時配置するものとし、これに要する費用については監督員と受注者で協議し定めるものとする。 (4) 一般車の走行状況によって、更なる安全対策の追加が必要と判断される場合は、監督員の指示に従い標識類や安全設備等を設置するものとし、これに要する費用については監督員と受注者で協議し定めるものとする。</p> <p style="text-align: center;">15</p> </div>
<p>備考</p>	<p>特記仕様書 P15 17-2 交通規制等 26-8-1 参照先 記載訂正</p>

26-4-1

26-8-1

<p>対象 誤</p>	<p>特記仕様書 P16 17-2 交通規制等</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>(5) 受注者は、交通規制を行う際は作業箇所の上流側に矢印板を装着した進入車両強制停止装置（規制内へ誤進入した車両を強制的に停止させ、作業員との衝突を軽減する装置）を設置しなければならない。これに要する費用は、関連する単価表の項目の単価に含むものとし別途支払は行わないものとする。</p> <p>17-2-2 交通保安要員の配置 交通保安要員は、設計図及び本特記仕様書26-3-5【25】及び26-4-2の規定に示す配置種別、配置場所、配置人数、配置時間及び期間にて適切に配置するものとする（交通規制工を含む交通監視員は除く）。また、受注者は、共通仕様書19-3-3「交通規制計画」及び19-4-3「交通保安要員計画」において、交通保安要員の実施内容、安全対策、車両等の誘導方法について施工計画書に記載し監督員に提出するものとする。</p> <p>17-2-3 交通規制内の作業員の安全対策 高速道路本線上における交通規制内の路上作業関係者に対し、お客様車両等の誤侵入による事故を防止するため、交通監視員が簡易的に手元で危険を通知する警報装置等（警報付安全旗や大音量電子ホイッスル等）の装置を講ずるとともに、交通監視員から路上作業関係者への危険伝達・避難方法などを確認するための避難訓練を実施するものとする。</p> <p>17-2-4 保険の付保 保険の付保については、共通仕様書1-5-5-1「保険の付保」によらず、次のとおりとする。 ・契約書第57条に規定する火災保険、建設工事保険、その他の保険（賠償責任保険は除く）の付保は任意とし、賠償責任保険（支払限度額1億円以上）は付保するものとする。</p> <p>17-2-5 工事用車両の休憩施設駐車場利用について 工事用車両（連絡車を含む）による休憩施設の駐車場の利用については、お客様の利用を優先とする観点から、原則、工事用車両の待機場所に使用してはならない。 ただし、休憩施設内工事を伴う場合、または、やむを得ず待機場所として使用する場合は、駐車する車両の車種、台数、駐車位置及び安全措置について施工計画書を監督員に提出するものとする。 また、緊急時やトイレ利用などで立ち寄る際は、お客様の利便性を優先しトイレ及び商業施設の最遠端の駐車マスを利用するよう配慮するものとする。</p> <p>17-3 光通信ケーブル等損傷事故防止対策 17-3-1 光通信ケーブル等損傷事故の防止 受注者は、高速道路に埋設されている光通信ケーブル等管路の損傷事故を防止するために埋設物近接箇所の工事の施工にあたっては、東日本高速道路㈱、KDDI㈱「光通信ケーブル等損傷事故防止マニュアル「関東支社版」（令和5年8月）」（以下「マニュアル」という。）に基づき万全の措置を講ずるものとする。</p> <p style="text-align: center;">16</p> </div>
<p>正</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>(5) 受注者は、交通規制を行う際は作業箇所の上流側に矢印板を装着した進入車両強制停止装置（規制内へ誤進入した車両を強制的に停止させ、作業員との衝突を軽減する装置）を設置しなければならない。これに要する費用は、関連する単価表の項目の単価に含むものとし別途支払は行わないものとする。</p> <p>17-2-2 交通保安要員の配置 交通保安要員は、設計図及び本特記仕様書26-3-5【25】及び26-9-1の規定に示す配置種別、配置場所、配置人数、配置時間及び期間にて適切に配置するものとする（交通規制工を含む交通監視員は除く）。また、受注者は、共通仕様書19-3-3「交通規制計画」及び19-4-3「交通保安要員計画」において、交通保安要員の実施内容、安全対策、車両等の誘導方法について施工計画書に記載し監督員に提出するものとする。</p> <p>17-2-3 交通規制内の作業員の安全対策 高速道路本線上における交通規制内の路上作業関係者に対し、お客様車両等の誤侵入による事故を防止するため、交通監視員が簡易的に手元で危険を通知する警報装置等（警報付安全旗や大音量電子ホイッスル等）の装置を講ずるとともに、交通監視員から路上作業関係者への危険伝達・避難方法などを確認するための避難訓練を実施するものとする。</p> <p>17-2-4 保険の付保 保険の付保については、共通仕様書1-5-5-1「保険の付保」によらず、次のとおりとする。 ・契約書第57条に規定する火災保険、建設工事保険、その他の保険（賠償責任保険は除く）の付保は任意とし、賠償責任保険（支払限度額1億円以上）は付保するものとする。</p> <p>17-2-5 工事用車両の休憩施設駐車場利用について 工事用車両（連絡車を含む）による休憩施設の駐車場の利用については、お客様の利用を優先とする観点から、原則、工事用車両の待機場所に使用してはならない。 ただし、休憩施設内工事を伴う場合、または、やむを得ず待機場所として使用する場合は、駐車する車両の車種、台数、駐車位置及び安全措置について施工計画書を監督員に提出するものとする。 また、緊急時やトイレ利用などで立ち寄る際は、お客様の利便性を優先しトイレ及び商業施設の最遠端の駐車マスを利用するよう配慮するものとする。</p> <p>17-3 光通信ケーブル等損傷事故防止対策 17-3-1 光通信ケーブル等損傷事故の防止 受注者は、高速道路に埋設されている光通信ケーブル等管路の損傷事故を防止するために埋設物近接箇所の工事の施工にあたっては、東日本高速道路㈱、KDDI㈱「光通信ケーブル等損傷事故防止マニュアル「関東支社版」（令和5年8月）」（以下「マニュアル」という。）に基づき万全の措置を講ずるものとする。</p> <p style="text-align: center;">16</p> </div>
<p>備考</p>	<p>特記仕様書 P16 17-2 交通規制等 26-9-1 参照先 記載訂正</p>

<p>対象 誤</p>	<p>特記仕様書 P 3 1 【3】インバート構造物掘削</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>の種類と大きさ等を考慮して、インバート盛土工施工荷重及びその後の重機通行荷重に対する若材齢での必要強度について検討を行い、構造物が有害なひびわれその他の損傷を受けないように計画を立案するものとする。</p> <p>上記検討結果または、仕様・形状の変更に伴い現場の施工性や耐久性等から本特記仕様書 2 6 - 3 - 5 【2】1) に示すコンクリート種別の品質基準の見直しを行う場合、受注者は必要な配合条件（セメントの種類含む）、計画配合の検討を行うものとする。コンクリート強度については、基準を以下に示す。</p> <p>① 3 区間 : 材令 28 日における圧縮強度 : 18N/mm<sup>2</sup> 以上 ② 4、5 区間 : 材令 28 日における圧縮強度 : 30N/mm<sup>2</sup> 以上</p> <p>3) 型わくの種別 共通仕様書 8 - 3 - 2 型わくの種別に、下表を追加する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">項目</th> <th style="width: 60%;">区分内容</th> <th style="width: 20%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D (T 1)</td> <td>覆工受台に使用する型わく（無筋）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D (T 2)</td> <td>トンネルインバートに使用する型わく（無筋）</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【3】インバート構造物掘削</p> <p>1) 定義 インバート構造物掘削とは、設計図書及び監督員の指示に従ってトンネルインバート構造物の基礎地盤の土砂及び岩を掘削し、積込み、運搬、仮置き、処分を行う作業をいう。 インバート構造物掘削は、『普通部』と『特殊部』に区分する。『特殊部』とは、インバート構造物掘削を土留工と併用して図面及び特記仕様書に示すとおり、インバート構造物掘削をいう。『普通部』とは設計図書に示す土留工等を必要としないインバート構造物掘削をいう。</p> <p>2) 種別 インバート構造物掘削の種別は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">項目</th> <th style="width: 80%;">区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;">インバート構造物掘削 普通部 A</td> <td> <p style="background-color: yellow; display: inline-block; padding: 2px;">覆工受台部の構造物掘削</p>            1) 掘削箇所における地山の土砂、岩の掘削、場内仮置き            ※ 掘削においては、小型油圧ブレイカによる施工            2) 覆工受台埋戻し部への敷均し、締固め            3) 水替え            4) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬            【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き         </td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">3 1</p> </div>	項目	区分内容	備考	D (T 1)	覆工受台に使用する型わく（無筋）		D (T 2)	トンネルインバートに使用する型わく（無筋）		項目	区分内容	インバート構造物掘削 普通部 A	<p style="background-color: yellow; display: inline-block; padding: 2px;">覆工受台部の構造物掘削</p> 1) 掘削箇所における地山の土砂、岩の掘削、場内仮置き ※ 掘削においては、小型油圧ブレイカによる施工 2) 覆工受台埋戻し部への敷均し、締固め 3) 水替え 4) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き
項目	区分内容	備考												
D (T 1)	覆工受台に使用する型わく（無筋）													
D (T 2)	トンネルインバートに使用する型わく（無筋）													
項目	区分内容													
インバート構造物掘削 普通部 A	<p style="background-color: yellow; display: inline-block; padding: 2px;">覆工受台部の構造物掘削</p> 1) 掘削箇所における地山の土砂、岩の掘削、場内仮置き ※ 掘削においては、小型油圧ブレイカによる施工 2) 覆工受台埋戻し部への敷均し、締固め 3) 水替え 4) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き													
<p>正</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>の種類と大きさ等を考慮して、インバート盛土工施工荷重及びその後の重機通行荷重に対する若材齢での必要強度について検討を行い、構造物が有害なひびわれその他の損傷を受けないように計画を立案するものとする。</p> <p>上記検討結果または、仕様・形状の変更に伴い現場の施工性や耐久性等から本特記仕様書 2 6 - 3 - 5 【2】1) に示すコンクリート種別の品質基準の見直しを行う場合、受注者は必要な配合条件（セメントの種類含む）、計画配合の検討を行うものとする。コンクリート強度については、基準を以下に示す。</p> <p>① 3 区間 : 材令 28 日における圧縮強度 : 18N/mm<sup>2</sup> 以上 ② 4、5 区間 : 材令 28 日における圧縮強度 : 30N/mm<sup>2</sup> 以上</p> <p>3) 型わくの種別 共通仕様書 8 - 3 - 2 型わくの種別に、下表を追加する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">項目</th> <th style="width: 60%;">区分内容</th> <th style="width: 20%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>D (T 1)</td> <td>覆工受台に使用する型わく（無筋）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>D (T 2)</td> <td>トンネルインバートに使用する型わく（無筋）</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【3】インバート構造物掘削</p> <p>1) 定義 インバート構造物掘削とは、設計図書及び監督員の指示に従ってトンネルインバート構造物の基礎地盤の土砂及び岩を掘削し、積込み、運搬、仮置き、処分を行う作業をいう。 インバート構造物掘削は、『普通部』と『特殊部』に区分する。『特殊部』とは、インバート構造物掘削を土留工と併用して図面及び特記仕様書に示すとおり、インバート構造物掘削をいう。『普通部』とは設計図書に示す土留工等を必要としないインバート構造物掘削をいう。</p> <p>2) 種別 インバート構造物掘削の種別は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">項目</th> <th style="width: 80%;">区分内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;">インバート構造物掘削 普通部 A</td> <td> <p style="background-color: red; display: inline-block; padding: 2px;">掘削箇所における地山の土砂、岩の掘削、場内仮置き</p>            ※ 掘削においては、小型油圧ブレイカによる施工            2) 覆工受台埋戻し部への敷均し、締固め            3) 水替え            4) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬            【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き            5) 本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込         </td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">3 1</p> </div>	項目	区分内容	備考	D (T 1)	覆工受台に使用する型わく（無筋）		D (T 2)	トンネルインバートに使用する型わく（無筋）		項目	区分内容	インバート構造物掘削 普通部 A	<p style="background-color: red; display: inline-block; padding: 2px;">掘削箇所における地山の土砂、岩の掘削、場内仮置き</p> ※ 掘削においては、小型油圧ブレイカによる施工 2) 覆工受台埋戻し部への敷均し、締固め 3) 水替え 4) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 5) 本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込
項目	区分内容	備考												
D (T 1)	覆工受台に使用する型わく（無筋）													
D (T 2)	トンネルインバートに使用する型わく（無筋）													
項目	区分内容													
インバート構造物掘削 普通部 A	<p style="background-color: red; display: inline-block; padding: 2px;">掘削箇所における地山の土砂、岩の掘削、場内仮置き</p> ※ 掘削においては、小型油圧ブレイカによる施工 2) 覆工受台埋戻し部への敷均し、締固め 3) 水替え 4) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 5) 本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込													
<p>備考</p>	<p>特記仕様書 P 3 1 【3】インバート構造物掘削 2) 種別 区分内容 一部削除</p>													

対象	特記仕様書 P 3 2 【3】インバート構造物掘削										
誤	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">項 目</th> <th style="width: 85%;">区 分 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>5) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬</td> </tr> <tr> <td>インバート構造物掘削 普通部 B</td> <td> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">覆工受台部の構造物掘削</div>           1) 掘削箇所における粒状路盤材の掘削            2) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬                【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き            3) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬         </td> </tr> <tr> <td>インバート構造物掘削 特殊部 A</td> <td> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">インバート部の構造物掘削</div>           1) 掘削箇所における地山の土砂、軟岩の掘削（ドラムカッターと大型油圧ブレーカ(チルト付き)併用による施工)            2) 水替え            3) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬                【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き            4) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬         </td> </tr> <tr> <td>インバート構造物掘削 特殊部 B</td> <td> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">インバート部の構造物掘削</div>           1) 掘削箇所における既設路盤材及び粒度調整路盤工（<math>t=15</math> cm）（インバート施工後の簡易舗装）の掘削            2) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬                【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き            3) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬         </td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 施 工      ①インバート構造物掘削の施工は、設計図書及び監督員の指示に従って次のとおり行うものとする。      イ) 施工計画書については、共通仕様書 2-8-2 によるものとする。      ロ) 埋戻しの施工は、共通仕様書 2-8-9 によるものとする。</p> <p style="text-align: center;">3 2</p>	項 目	区 分 内 容		5) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬	インバート構造物掘削 普通部 B	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">覆工受台部の構造物掘削</div> 1) 掘削箇所における粒状路盤材の掘削 2) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 3) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬	インバート構造物掘削 特殊部 A	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">インバート部の構造物掘削</div> 1) 掘削箇所における地山の土砂、軟岩の掘削（ドラムカッターと大型油圧ブレーカ(チルト付き)併用による施工) 2) 水替え 3) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 4) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬	インバート構造物掘削 特殊部 B	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">インバート部の構造物掘削</div> 1) 掘削箇所における既設路盤材及び粒度調整路盤工（ $t=15$ cm）（インバート施工後の簡易舗装）の掘削 2) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 3) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬
項 目	区 分 内 容										
	5) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬										
インバート構造物掘削 普通部 B	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">覆工受台部の構造物掘削</div> 1) 掘削箇所における粒状路盤材の掘削 2) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 3) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬										
インバート構造物掘削 特殊部 A	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">インバート部の構造物掘削</div> 1) 掘削箇所における地山の土砂、軟岩の掘削（ドラムカッターと大型油圧ブレーカ(チルト付き)併用による施工) 2) 水替え 3) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 4) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬										
インバート構造物掘削 特殊部 B	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">インバート部の構造物掘削</div> 1) 掘削箇所における既設路盤材及び粒度調整路盤工（ $t=15$ cm）（インバート施工後の簡易舗装）の掘削 2) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 3) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬										
正	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">項 目</th> <th style="width: 85%;">区 分 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬</td> </tr> <tr> <td>インバート構造物掘削 普通部 B</td> <td> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">文言削除</div>           1) 掘削箇所における粒状路盤材の掘削            2) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬                【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き            3) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬         </td> </tr> <tr> <td>インバート構造物掘削 特殊部 A</td> <td> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">文言削除</div>           1) 掘削箇所における地山の土砂、軟岩の掘削（ドラムカッターと大型油圧ブレーカ(チルト付き)併用による施工)            2) 水替え            3) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬                【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き            4) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬         </td> </tr> <tr> <td>インバート構造物掘削 特殊部 B</td> <td> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">文言削除</div>           1) 掘削箇所における既設路盤材及び粒度調整路盤工（<math>t=15</math> cm）（インバート施工後の簡易舗装）の掘削            2) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬                【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き            3) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬         </td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 施 工      ①インバート構造物掘削の施工は、設計図書及び監督員の指示に従って次のとおり行うものとする。      イ) 施工計画書については、共通仕様書 2-8-2 によるものとする。      ロ) 埋戻しの施工は、共通仕様書 2-8-9 によるものとする。      ハ) 上記イ)～ハ)の共通仕様書に示す「構造物掘削」は、「インバート構造物掘削」と読み替えるものとする。      ニ) 特殊部 A の縦断方向における片側一回当たりの最大施工延長は覆工 3 スパンとする。</p> <p style="text-align: center;">3 2</p>	項 目	区 分 内 容		み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬	インバート構造物掘削 普通部 B	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">文言削除</div> 1) 掘削箇所における粒状路盤材の掘削 2) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 3) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬	インバート構造物掘削 特殊部 A	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">文言削除</div> 1) 掘削箇所における地山の土砂、軟岩の掘削（ドラムカッターと大型油圧ブレーカ(チルト付き)併用による施工) 2) 水替え 3) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 4) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬	インバート構造物掘削 特殊部 B	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">文言削除</div> 1) 掘削箇所における既設路盤材及び粒度調整路盤工（ $t=15$ cm）（インバート施工後の簡易舗装）の掘削 2) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 3) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬
項 目	区 分 内 容										
	み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬										
インバート構造物掘削 普通部 B	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">文言削除</div> 1) 掘削箇所における粒状路盤材の掘削 2) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 3) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬										
インバート構造物掘削 特殊部 A	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">文言削除</div> 1) 掘削箇所における地山の土砂、軟岩の掘削（ドラムカッターと大型油圧ブレーカ(チルト付き)併用による施工) 2) 水替え 3) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 4) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬										
インバート構造物掘削 特殊部 B	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">文言削除</div> 1) 掘削箇所における既設路盤材及び粒度調整路盤工（ $t=15$ cm）（インバート施工後の簡易舗装）の掘削 2) 【昼間作業】：掘削残土の積込、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：掘削残土の積込み、本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場までの運搬、仮置き 3) 本特記仕様書 5-1 ①に示す土砂仮置き場での残土の積込み、本特記仕様書 6-1 に示す自工区外盛土場までの運搬										
備考	特記仕様書 P 3 2 【3】インバート構造物掘削 2) 種別 区分内容 一部削除										

<p>対象 誤</p>	<p>特記仕様書 P46 【18】 管路工</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>18-1) トンネル部管路工</p> <p>1) 種別 共通仕様書16-7-2 管路工の項目に以下を追加する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">項目</th> <th style="width: 50%;">区分内容</th> <th style="width: 30%;">設計図に示す記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>T1-CP75(2) (撤去)</td> <td>既設監視員通路内のトンネル部管路 T1-CP75(2)を撤去し、運搬・処分するもの</td> <td>T1-CPφ75(2) (撤去)</td> </tr> <tr> <td>T1-CP75(4) (撤去)</td> <td>既設ハンドホール端部等における既設トンネル部管路 T1-CP75(4)を撤去し、運搬・処分するもの</td> <td>T1-CPφ75(4) (撤去)</td> </tr> <tr> <td>T1-CP54(6) (撤去)</td> <td>既設ハンドホール端部等における既設トンネル部管路 T1-CP54(6)を撤去し、運搬・処分するもの</td> <td>T1-CPφ54(6) (撤去)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 施工 トンネル部管路工の施工は、設計図書及び監督員の指示に従って次のとおり行うものとする。なお、本施工に先立ち、受注者による本特記仕様書7.(4)に示す電力、通信施設関係の撤去・移設、本特記仕様書26-5-1,-2,-3に示すそれぞれのトンネル部管路工等が完了した時点で本施工に着手できるものとする。</p> <p>イ) 既設トンネル部管路撤去作業については、給水本管に損傷及び振動を与えないよう慎重に行うものとする。また、既設覆工コンクリートに損傷を与えないように行わなければならない。</p> <p>ロ) 既設トンネル部管路の撤去及び処分にあたっては、共通仕様書1-28の規定に基づき、適切に行うものとする。</p> <p>3) 発生材 撤去したものは、本特記仕様書19.に従って処分とする。</p> <p>18-2) 管路付帯工</p> <p>1) 定義 管路付帯工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、本特記仕様書7.(5)に示すその他施設関係の給水本管における本工事施工時の存置を目的とした吊込み養生等による既設配管の防護、それに伴う既設配管支持金具の撤去等を行うことをいう。</p> <p>2) 準用すべき諸基準 ・ 施工工事管理要領(令和4年7月 東日本高速道路㈱)</p> <p>3) 種別 共通仕様書16-7-2 管路工の項目に以下を追加する。</p> <p style="text-align: center;">46</p> </div> <div style="border: 2px solid yellow; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>本特記仕様書26-5-1,-2,-3</p> </div>	項目	区分内容	設計図に示す記号	T1-CP75(2) (撤去)	既設監視員通路内のトンネル部管路 T1-CP75(2)を撤去し、運搬・処分するもの	T1-CPφ75(2) (撤去)	T1-CP75(4) (撤去)	既設ハンドホール端部等における既設トンネル部管路 T1-CP75(4)を撤去し、運搬・処分するもの	T1-CPφ75(4) (撤去)	T1-CP54(6) (撤去)	既設ハンドホール端部等における既設トンネル部管路 T1-CP54(6)を撤去し、運搬・処分するもの	T1-CPφ54(6) (撤去)
項目	区分内容	設計図に示す記号											
T1-CP75(2) (撤去)	既設監視員通路内のトンネル部管路 T1-CP75(2)を撤去し、運搬・処分するもの	T1-CPφ75(2) (撤去)											
T1-CP75(4) (撤去)	既設ハンドホール端部等における既設トンネル部管路 T1-CP75(4)を撤去し、運搬・処分するもの	T1-CPφ75(4) (撤去)											
T1-CP54(6) (撤去)	既設ハンドホール端部等における既設トンネル部管路 T1-CP54(6)を撤去し、運搬・処分するもの	T1-CPφ54(6) (撤去)											
<p>正</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>18-1) トンネル部管路工</p> <p>1) 種別 共通仕様書16-7-2 管路工の項目に以下を追加する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">項目</th> <th style="width: 50%;">区分内容</th> <th style="width: 30%;">設計図に示す記号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>T1-CP75(2) (撤去)</td> <td>既設監視員通路内のトンネル部管路 T1-CP75(2)を撤去し、運搬・処分するもの</td> <td>T1-CPφ75(2) (撤去)</td> </tr> <tr> <td>T1-CP75(4) (撤去)</td> <td>既設ハンドホール端部等における既設トンネル部管路 T1-CP75(4)を撤去し、運搬・処分するもの</td> <td>T1-CPφ75(4) (撤去)</td> </tr> <tr> <td>T1-CP54(6) (撤去)</td> <td>既設ハンドホール端部等における既設トンネル部管路 T1-CP54(6)を撤去し、運搬・処分するもの</td> <td>T1-CPφ54(6) (撤去)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2) 施工 トンネル部管路工の施工は、設計図書及び監督員の指示に従って次のとおり行うものとする。なお、本施工に先立ち、受注者による本特記仕様書7.(4)に示す電力、通信施設関係の撤去・移設、本特記仕様書26-12-1,-2,-3,-4,-5,-6に示すそれぞれのトンネル部管路撤去作業等が完了した時点で本施工に着手できるものとする。</p> <p>イ) 既設トンネル部管路撤去作業については、給水本管に損傷及び振動を与えないよう慎重に行うものとする。また、既設覆工コンクリートに損傷を与えないように行わなければならない。</p> <p>ロ) 既設トンネル部管路の撤去及び処分にあたっては、共通仕様書1-28の規定に基づき、適切に行うものとする。</p> <p>3) 発生材 撤去したものは、本特記仕様書19.に従って処分とする。</p> <p>18-2) 管路付帯工</p> <p>1) 定義 管路付帯工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、本特記仕様書7.(5)に示すその他施設関係の給水本管における本工事施工時の存置を目的とした吊込み養生等による既設配管の防護、それに伴う既設配管支持金具の撤去等を行うことをいう。</p> <p>2) 準用すべき諸基準 ・ 施工工事管理要領(令和4年7月 東日本高速道路㈱)</p> <p>3) 種別 共通仕様書16-7-2 管路工の項目に以下を追加する。</p> <p style="text-align: center;">46</p> </div> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>本特記仕様書26-12-1,-2,-3,-4,-5,-6</p> </div>	項目	区分内容	設計図に示す記号	T1-CP75(2) (撤去)	既設監視員通路内のトンネル部管路 T1-CP75(2)を撤去し、運搬・処分するもの	T1-CPφ75(2) (撤去)	T1-CP75(4) (撤去)	既設ハンドホール端部等における既設トンネル部管路 T1-CP75(4)を撤去し、運搬・処分するもの	T1-CPφ75(4) (撤去)	T1-CP54(6) (撤去)	既設ハンドホール端部等における既設トンネル部管路 T1-CP54(6)を撤去し、運搬・処分するもの	T1-CPφ54(6) (撤去)
項目	区分内容	設計図に示す記号											
T1-CP75(2) (撤去)	既設監視員通路内のトンネル部管路 T1-CP75(2)を撤去し、運搬・処分するもの	T1-CPφ75(2) (撤去)											
T1-CP75(4) (撤去)	既設ハンドホール端部等における既設トンネル部管路 T1-CP75(4)を撤去し、運搬・処分するもの	T1-CPφ75(4) (撤去)											
T1-CP54(6) (撤去)	既設ハンドホール端部等における既設トンネル部管路 T1-CP54(6)を撤去し、運搬・処分するもの	T1-CPφ54(6) (撤去)											
<p>備考</p>	<p>特記仕様書 P46 【18】 管路工 18-1) トンネル部管路工 2) 施工 26-12-1,-2,-3,-4,-5,-6 参照先 記載訂正</p>												



<p>対象 誤</p>	<p>特記仕様書 P 5 7 【2 5】交通保安要員</p> <p>2) 交通保安要員の配置場所、配置人数、交代要員は次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>配置場所</th> <th>交通保安要員の種別</th> <th>配置人数</th> <th>交代要員</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>更埴 IC 料金所出口付近 (外プラ進入路入口) ・夜間配置</td> <td>・更埴 IC 外プラ 工事車両誘導 交通監視員 A (夜間)</td> <td>1 人</td> <td>—</td> <td>※ 1</td> </tr> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 麻績 IC バス回転場</td> <td>・バス回転場 (麻績 IC 出口付近) 交通監視員 B B (夜間)</td> <td>1 人</td> <td>—</td> <td>※ 1</td> </tr> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 更埴 IC ~ 麻績 IC 間 (62.50KP ~ 60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ × 1 × 0 (設置・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (撤去・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 1 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 2 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) N (T)</td> <td>・工事車両出入口 交通監視員 E E (夜間)</td> <td>1 人</td> <td>1 人</td> <td>※ 2</td> </tr> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 更埴 IC ~ 麻績 IC 間 (62.50KP ~ 60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ × 1 × 0 (設置・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (撤去・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 1 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 2 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) N (T)</td> <td>・重機及び工事用車 両の誘導 交通監視員 G G (夜間)</td> <td>※ 1 人</td> <td>1 人</td> <td>※ 2</td> </tr> <tr> <td>松代資材置場</td> <td>・資材運搬車両及び 一般車両の誘導 交通誘導警備員 B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>各配置員については、交通規制工の各項目に含むもので別途費用は計上しない。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>配置場所</th> <th>交通保安要員の種別</th> <th>配置人数</th> <th>交代要員</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 更埴 JCT ~ 麻績 IC ・通行止め 1 × 2 (夜) ・ランプ閉鎖 A (夜) ・休憩施設閉鎖 A (夜)</td> <td>・更埴 JCT ・更埴 IC A ランプ ・更埴 IC 料金所付近 ・狭路スマート IC (上下線) 入口 交通監視員 S (夜) 交通誘導警備員 B (夜)</td> <td>8 人 1 人</td> <td>4 人 —</td> <td>※ 4 ※ 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>各配置員については、交通規制工の各項目に含むもので別途費用は計上しない。 ※ 1 資機材車両、建設副産物 (掘削残土含む) 運搬車両の転回あるいは流出時に必要 (更埴外プラ進入路入口は、夜間のみ)</p> <p>5 7</p>	配置場所	交通保安要員の種別	配置人数	交代要員	摘要	更埴 IC 料金所出口付近 (外プラ進入路入口) ・夜間配置	・更埴 IC 外プラ 工事車両誘導 交通監視員 A (夜間)	1 人	—	※ 1	長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 麻績 IC バス回転場	・バス回転場 (麻績 IC 出口付近) 交通監視員 B B (夜間)	1 人	—	※ 1	長野自動車道 (上り線) 更埴 IC ~ 麻績 IC 間 (62.50KP ~ 60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ × 1 × 0 (設置・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (撤去・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 1 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 2 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) N (T)	・工事車両出入口 交通監視員 E E (夜間)	1 人	1 人	※ 2	長野自動車道 (上り線) 更埴 IC ~ 麻績 IC 間 (62.50KP ~ 60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ × 1 × 0 (設置・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (撤去・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 1 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 2 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) N (T)	・重機及び工事用車 両の誘導 交通監視員 G G (夜間)	※ 1 人	1 人	※ 2	松代資材置場	・資材運搬車両及び 一般車両の誘導 交通誘導警備員 B				配置場所	交通保安要員の種別	配置人数	交代要員	摘要	長野自動車道 (上り線) 更埴 JCT ~ 麻績 IC ・通行止め 1 × 2 (夜) ・ランプ閉鎖 A (夜) ・休憩施設閉鎖 A (夜)	・更埴 JCT ・更埴 IC A ランプ ・更埴 IC 料金所付近 ・狭路スマート IC (上下線) 入口 交通監視員 S (夜) 交通誘導警備員 B (夜)	8 人 1 人	4 人 —	※ 4 ※ 4
配置場所	交通保安要員の種別	配置人数	交代要員	摘要																																					
更埴 IC 料金所出口付近 (外プラ進入路入口) ・夜間配置	・更埴 IC 外プラ 工事車両誘導 交通監視員 A (夜間)	1 人	—	※ 1																																					
長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 麻績 IC バス回転場	・バス回転場 (麻績 IC 出口付近) 交通監視員 B B (夜間)	1 人	—	※ 1																																					
長野自動車道 (上り線) 更埴 IC ~ 麻績 IC 間 (62.50KP ~ 60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ × 1 × 0 (設置・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (撤去・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 1 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 2 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) N (T)	・工事車両出入口 交通監視員 E E (夜間)	1 人	1 人	※ 2																																					
長野自動車道 (上り線) 更埴 IC ~ 麻績 IC 間 (62.50KP ~ 60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ × 1 × 0 (設置・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (撤去・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 1 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 2 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) N (T)	・重機及び工事用車 両の誘導 交通監視員 G G (夜間)	※ 1 人	1 人	※ 2																																					
松代資材置場	・資材運搬車両及び 一般車両の誘導 交通誘導警備員 B																																								
配置場所	交通保安要員の種別	配置人数	交代要員	摘要																																					
長野自動車道 (上り線) 更埴 JCT ~ 麻績 IC ・通行止め 1 × 2 (夜) ・ランプ閉鎖 A (夜) ・休憩施設閉鎖 A (夜)	・更埴 JCT ・更埴 IC A ランプ ・更埴 IC 料金所付近 ・狭路スマート IC (上下線) 入口 交通監視員 S (夜) 交通誘導警備員 B (夜)	8 人 1 人	4 人 —	※ 4 ※ 4																																					
<p>正</p>	<p>2) 交通保安要員の配置場所、配置人数、交代要員は次のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>配置場所</th> <th>交通保安要員の種別</th> <th>配置人数</th> <th>交代要員</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>更埴 IC 料金所出口付近 (外プラ進入路入口) ・夜間配置</td> <td>・更埴 IC 外プラ 工事車両誘導 交通監視員 A (夜間)</td> <td>1 人</td> <td>—</td> <td>※ 1</td> </tr> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 麻績 IC バス回転場</td> <td>・バス回転場 (麻績 IC 出口付近) 交通監視員 B B (夜間)</td> <td>1 人</td> <td>—</td> <td>※ 1</td> </tr> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 更埴 IC ~ 麻績 IC 間 (62.50KP ~ 60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ × 1 × 0 (設置・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (撤去・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 1 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 2 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) N (T)</td> <td>・工事車両出入口 交通監視員 E E (夜間)</td> <td>1 人</td> <td>1 人</td> <td>※ 2</td> </tr> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 更埴 IC ~ 麻績 IC 間 (62.50KP ~ 60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ × 1 × 0 (設置・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (撤去・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 1 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 2 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) N (T)</td> <td>・重機及び工事用車 両の誘導 交通監視員 G G (夜間)</td> <td>※ 1 人</td> <td>1 人</td> <td>※ 2</td> </tr> <tr> <td>松代資材置場</td> <td>・資材運搬車両及び 一般車両の誘導 交通誘導警備員 B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>各配置員については、交通規制工に含まず別途検測する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>配置場所</th> <th>交通保安要員の種別</th> <th>配置人数</th> <th>交代要員</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 更埴 JCT ~ 麻績 IC ・通行止め 1 × 2 (夜) ・ランプ閉鎖 A (夜) ・休憩施設閉鎖 A (夜)</td> <td>・更埴 JCT ・更埴 IC A ランプ ・更埴 IC 料金所付近 ・狭路スマート IC (上下線) 入口 ・狭路 SA (上り線) 交通監視員 S (夜) 交通誘導警備員 B (夜)</td> <td>8 人 1 人</td> <td>4 人 —</td> <td>※ 4 ※ 4</td> </tr> </tbody> </table> <p>各配置員については、交通規制工に含まず別途検測する。 ※ 1 資機材車両、建設副産物 (掘削残土含む) 運搬車両の転回あるいは流出時に必要 (更埴外プラ進入路入口は、夜間のみ)</p> <p>5 7</p>	配置場所	交通保安要員の種別	配置人数	交代要員	摘要	更埴 IC 料金所出口付近 (外プラ進入路入口) ・夜間配置	・更埴 IC 外プラ 工事車両誘導 交通監視員 A (夜間)	1 人	—	※ 1	長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 麻績 IC バス回転場	・バス回転場 (麻績 IC 出口付近) 交通監視員 B B (夜間)	1 人	—	※ 1	長野自動車道 (上り線) 更埴 IC ~ 麻績 IC 間 (62.50KP ~ 60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ × 1 × 0 (設置・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (撤去・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 1 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 2 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) N (T)	・工事車両出入口 交通監視員 E E (夜間)	1 人	1 人	※ 2	長野自動車道 (上り線) 更埴 IC ~ 麻績 IC 間 (62.50KP ~ 60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ × 1 × 0 (設置・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (撤去・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 1 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 2 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) N (T)	・重機及び工事用車 両の誘導 交通監視員 G G (夜間)	※ 1 人	1 人	※ 2	松代資材置場	・資材運搬車両及び 一般車両の誘導 交通誘導警備員 B				配置場所	交通保安要員の種別	配置人数	交代要員	摘要	長野自動車道 (上り線) 更埴 JCT ~ 麻績 IC ・通行止め 1 × 2 (夜) ・ランプ閉鎖 A (夜) ・休憩施設閉鎖 A (夜)	・更埴 JCT ・更埴 IC A ランプ ・更埴 IC 料金所付近 ・狭路スマート IC (上下線) 入口 ・狭路 SA (上り線) 交通監視員 S (夜) 交通誘導警備員 B (夜)	8 人 1 人	4 人 —	※ 4 ※ 4
配置場所	交通保安要員の種別	配置人数	交代要員	摘要																																					
更埴 IC 料金所出口付近 (外プラ進入路入口) ・夜間配置	・更埴 IC 外プラ 工事車両誘導 交通監視員 A (夜間)	1 人	—	※ 1																																					
長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 麻績 IC バス回転場	・バス回転場 (麻績 IC 出口付近) 交通監視員 B B (夜間)	1 人	—	※ 1																																					
長野自動車道 (上り線) 更埴 IC ~ 麻績 IC 間 (62.50KP ~ 60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ × 1 × 0 (設置・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (撤去・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 1 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 2 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) N (T)	・工事車両出入口 交通監視員 E E (夜間)	1 人	1 人	※ 2																																					
長野自動車道 (上り線) 更埴 IC ~ 麻績 IC 間 (62.50KP ~ 60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ × 1 × 0 (設置・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (撤去・保守) (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 1 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) D 2 (T) Ⅲ × 1 × 0 (保守) N (T)	・重機及び工事用車 両の誘導 交通監視員 G G (夜間)	※ 1 人	1 人	※ 2																																					
松代資材置場	・資材運搬車両及び 一般車両の誘導 交通誘導警備員 B																																								
配置場所	交通保安要員の種別	配置人数	交代要員	摘要																																					
長野自動車道 (上り線) 更埴 JCT ~ 麻績 IC ・通行止め 1 × 2 (夜) ・ランプ閉鎖 A (夜) ・休憩施設閉鎖 A (夜)	・更埴 JCT ・更埴 IC A ランプ ・更埴 IC 料金所付近 ・狭路スマート IC (上下線) 入口 ・狭路 SA (上り線) 交通監視員 S (夜) 交通誘導警備員 B (夜)	8 人 1 人	4 人 —	※ 4 ※ 4																																					
<p>備考</p>	<p>特記仕様書 P 5 7 【2 5】交通保安要員 2) 交通保安要員の配置場所 各配置員 記載訂正</p>																																								

<p>対象 誤</p>	<p>特記仕様書 P 7 1 2 6 - 9 交通保安要員</p> <table border="1" data-bbox="766 379 1354 587"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>配置時間※</th> <th>区分内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通監視員 G 3</td> <td>8:00~ 17:00</td> <td>昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通誘導警備員 B 2</td> <td>8:00~ 17:00</td> <td>昼間配置 資機材車両及び工事関係車両の誘導</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 上表の配置時間は、作業時間（休憩時間を含む）とする。          なお、受注者の責によらず、交通保安要員の配置時間が大幅に変更となった場合は、これらに要する費用について監督員と受注者として協議し定めるものとする。          (2) 交通保安要員の配置場所、配置人数、交代要員は次のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="766 676 1333 1270"> <thead> <tr> <th>配置場所</th> <th>交通保安要員の種別</th> <th>配置人数</th> <th>交代要員</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>更埴 IC 料金所出口付近 (外プラ進入路入口)</td> <td>・更埴 IC 外プラ 工事車両誘導 交通監視員 A 2 (夜間)</td> <td>1人</td> <td>-</td> <td>※1</td> </tr> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 バス回転場</td> <td>・バス回転場 (麻績 IC 出口付近) 交通監視員 B 2 B 2 (夜間) B 3</td> <td>1人</td> <td>-</td> <td>※1</td> </tr> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 更埴 IC~麻績 IC (71.3KP~52.3KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 Ⅲ×1×0 (保守) D 2 Ⅲ×1×0 (保守) N</td> <td>・工事車両出入口 交通監視員 E 3 E 2 (夜間)</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>※2</td> </tr> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 更埴 IC~麻績 IC (71.3KP~52.3KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 Ⅲ×1×0 (保守) D 2 Ⅲ×1×0 (保守) N</td> <td>・重機及び工事用 車両の誘導 交通監視員 G 3 G 2 (夜間)</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>※2</td> </tr> <tr> <td>松代資材置場</td> <td>・資材運搬車両及 び一般車両の誘導 交通誘導警備員 B 2</td> <td>1人</td> <td>-</td> <td>※3</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 資機材車両、建設副産物（掘削残土含む）運搬車両の転回あるいは流出時に必要          ※2 昼夜間において工事関係車両等の出入口及び重機・工事車両等の誘導が必要な箇所。          ※3 松代資材置場</p> <p style="text-align: center;">7 1</p> <div data-bbox="1596 979 1885 1044" style="border: 1px solid black; background-color: yellow; padding: 2px; display: inline-block;">             文言追加         </div>	単価表の項目	配置時間※	区分内容	備考	交通監視員 G 3	8:00~ 17:00	昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。		交通誘導警備員 B 2	8:00~ 17:00	昼間配置 資機材車両及び工事関係車両の誘導		配置場所	交通保安要員の種別	配置人数	交代要員	摘要	更埴 IC 料金所出口付近 (外プラ進入路入口)	・更埴 IC 外プラ 工事車両誘導 交通監視員 A 2 (夜間)	1人	-	※1	長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 バス回転場	・バス回転場 (麻績 IC 出口付近) 交通監視員 B 2 B 2 (夜間) B 3	1人	-	※1	長野自動車道 (上り線) 更埴 IC~麻績 IC (71.3KP~52.3KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 Ⅲ×1×0 (保守) D 2 Ⅲ×1×0 (保守) N	・工事車両出入口 交通監視員 E 3 E 2 (夜間)	1人	1人	※2	長野自動車道 (上り線) 更埴 IC~麻績 IC (71.3KP~52.3KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 Ⅲ×1×0 (保守) D 2 Ⅲ×1×0 (保守) N	・重機及び工事用 車両の誘導 交通監視員 G 3 G 2 (夜間)	1人	1人	※2	松代資材置場	・資材運搬車両及 び一般車両の誘導 交通誘導警備員 B 2	1人	-	※3
単価表の項目	配置時間※	区分内容	備考																																								
交通監視員 G 3	8:00~ 17:00	昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。																																									
交通誘導警備員 B 2	8:00~ 17:00	昼間配置 資機材車両及び工事関係車両の誘導																																									
配置場所	交通保安要員の種別	配置人数	交代要員	摘要																																							
更埴 IC 料金所出口付近 (外プラ進入路入口)	・更埴 IC 外プラ 工事車両誘導 交通監視員 A 2 (夜間)	1人	-	※1																																							
長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 バス回転場	・バス回転場 (麻績 IC 出口付近) 交通監視員 B 2 B 2 (夜間) B 3	1人	-	※1																																							
長野自動車道 (上り線) 更埴 IC~麻績 IC (71.3KP~52.3KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 Ⅲ×1×0 (保守) D 2 Ⅲ×1×0 (保守) N	・工事車両出入口 交通監視員 E 3 E 2 (夜間)	1人	1人	※2																																							
長野自動車道 (上り線) 更埴 IC~麻績 IC (71.3KP~52.3KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 Ⅲ×1×0 (保守) D 2 Ⅲ×1×0 (保守) N	・重機及び工事用 車両の誘導 交通監視員 G 3 G 2 (夜間)	1人	1人	※2																																							
松代資材置場	・資材運搬車両及 び一般車両の誘導 交通誘導警備員 B 2	1人	-	※3																																							
<p>正</p>	<table border="1" data-bbox="766 1581 1354 1789"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th> <th>配置時間※</th> <th>区分内容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通監視員 G 3</td> <td>8:00~ 17:00</td> <td>昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交通誘導警備員 B 2</td> <td>8:00~ 17:00</td> <td>昼間配置 資機材車両及び工事関係車両の誘導</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 上表の配置時間は、作業時間（休憩時間を含む）とする。          なお、受注者の責によらず、交通保安要員の配置時間が大幅に変更となった場合は、これらに要する費用について監督員と受注者として協議し定めるものとする。          (2) 交通保安要員の配置場所、配置人数、交代要員は次のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="766 1878 1333 2472"> <thead> <tr> <th>配置場所</th> <th>交通保安要員の種別</th> <th>配置人数</th> <th>交代要員</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>更埴 IC 料金所出口付近 (外プラ進入路入口)</td> <td>・更埴 IC 外プラ 工事車両誘導 交通監視員 A 2 (夜間)</td> <td>1人</td> <td>-</td> <td>※1</td> </tr> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 バス回転場</td> <td>・バス回転場 (麻績 IC 出口付近) 交通監視員 B 2 B 2 (夜間) B 3</td> <td>1人</td> <td>-</td> <td>※1</td> </tr> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 更埴 IC~麻績 IC (71.3KP~52.3KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 Ⅲ×1×0 (保守) D 2 Ⅲ×1×0 (保守) N</td> <td>・工事車両出入口 交通監視員 E 3 E 2 (夜間)</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>※2</td> </tr> <tr> <td>長野自動車道 (上り線) 更埴 IC~麻績 IC (71.3KP~52.3KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 Ⅲ×1×0 (保守) D 2 Ⅲ×1×0 (保守) N</td> <td>・重機及び工事用 車両の誘導 交通監視員 G 3 G 2 (夜間)</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>※2</td> </tr> <tr> <td>松代資材置場</td> <td>・資材運搬車両及 び一般車両の誘導 交通誘導警備員 B 2</td> <td>1人</td> <td>-</td> <td>※3</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 資機材車両、建設副産物（掘削残土含む）運搬車両の転回あるいは流出時に必要          ※2 昼夜間において工事関係車両等の出入口及び重機・工事車両等の誘導が必要な箇所。          ※3 松代資材置場</p> <p style="text-align: center;">7 1</p> <div data-bbox="1176 2211 1848 2270" style="border: 2px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">             各配置員については、交通規制工に含まず別途検測する。         </div>	単価表の項目	配置時間※	区分内容	備考	交通監視員 G 3	8:00~ 17:00	昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。		交通誘導警備員 B 2	8:00~ 17:00	昼間配置 資機材車両及び工事関係車両の誘導		配置場所	交通保安要員の種別	配置人数	交代要員	摘要	更埴 IC 料金所出口付近 (外プラ進入路入口)	・更埴 IC 外プラ 工事車両誘導 交通監視員 A 2 (夜間)	1人	-	※1	長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 バス回転場	・バス回転場 (麻績 IC 出口付近) 交通監視員 B 2 B 2 (夜間) B 3	1人	-	※1	長野自動車道 (上り線) 更埴 IC~麻績 IC (71.3KP~52.3KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 Ⅲ×1×0 (保守) D 2 Ⅲ×1×0 (保守) N	・工事車両出入口 交通監視員 E 3 E 2 (夜間)	1人	1人	※2	長野自動車道 (上り線) 更埴 IC~麻績 IC (71.3KP~52.3KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 Ⅲ×1×0 (保守) D 2 Ⅲ×1×0 (保守) N	・重機及び工事用 車両の誘導 交通監視員 G 3 G 2 (夜間)	1人	1人	※2	松代資材置場	・資材運搬車両及 び一般車両の誘導 交通誘導警備員 B 2	1人	-	※3
単価表の項目	配置時間※	区分内容	備考																																								
交通監視員 G 3	8:00~ 17:00	昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。																																									
交通誘導警備員 B 2	8:00~ 17:00	昼間配置 資機材車両及び工事関係車両の誘導																																									
配置場所	交通保安要員の種別	配置人数	交代要員	摘要																																							
更埴 IC 料金所出口付近 (外プラ進入路入口)	・更埴 IC 外プラ 工事車両誘導 交通監視員 A 2 (夜間)	1人	-	※1																																							
長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 バス回転場	・バス回転場 (麻績 IC 出口付近) 交通監視員 B 2 B 2 (夜間) B 3	1人	-	※1																																							
長野自動車道 (上り線) 更埴 IC~麻績 IC (71.3KP~52.3KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 Ⅲ×1×0 (保守) D 2 Ⅲ×1×0 (保守) N	・工事車両出入口 交通監視員 E 3 E 2 (夜間)	1人	1人	※2																																							
長野自動車道 (上り線) 更埴 IC~麻績 IC (71.3KP~52.3KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 Ⅲ×1×0 (保守) D 2 Ⅲ×1×0 (保守) N	・重機及び工事用 車両の誘導 交通監視員 G 3 G 2 (夜間)	1人	1人	※2																																							
松代資材置場	・資材運搬車両及 び一般車両の誘導 交通誘導警備員 B 2	1人	-	※3																																							
<p>備考</p>	<p>特記仕様書 P 7 1 2 6 - 9 交通保安要員 2 6 - 9 - 1 種別及び配置              (2) 交通保安要員の配置場所、配置人数、交代要員 各配置員 記載訂正</p>																																										

<p>対象 誤</p>	<p>特記仕様書 P 8 3 2 6 - 1 4 基面整正工</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">単価表の項目</th> <th style="width: 50%;">区分内容</th> <th style="width: 30%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm) (昼夜)</td> <td>本特記仕様書 26-3-5【23】2) に準じる。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>粒度調整路盤工 B (t = 15 cm) (昼夜)</td> <td>1) 粒度調整路盤材の敷均し・締固</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>26-14-3 施工 基面整正工の施工は、次のとおりとする。 (1) 基面整正工の施工は、設計図書に示す位置・深さ等に従い正確に施工を行うものとする。 (2) 基面整正工の施工においては、供用車線近接施工となるため通行車両（一般車等）に対して十分に注意を払い作業するものとする。 (3) アスファルト切削作業は、切削廃材を大型ダンプに積みこむ際には、重機との間隔に留意するとともに、粉じんの発生と廃材の飛散に十分配慮した養生等を行い施工するものとする。また、廃材積込ダンプの規制流出時及び運搬中に飛散・落下する恐れのない様に規制離脱前清掃及び飛散養生を必ずおこなうものとする。 (4) 切削廃材の積込には、過積載を防止するための手段・方法等について、施工計画書に記載するものとする。 (5) コンクリート切削・削孔作業時に発生する汚泥は、適切に処理するものとする。 (6) コンクリート舗装版取壊し工において、既設コンクリート舗装版の施工及び積込方法等について施工計画書に記載するものとする。 (7) 加熱アスファルト基層工は、共通仕様書第13章の規定を適用して施工するものとする。ただし、共通仕様書13-5-6「試験舗装」は適用しないものとする。</p> <p>26-14-4 材料 粒度調整路盤工 B (t = 15 cm) 及び加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm) に使用する材料は、共通仕様書18-5-2の規定によらず材料の種類は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>材料及び規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粒度調整路盤工 B (t = 15 cm)</td> <td>粒度調整砕石 (M40) JIS-A5001 修正 CBR : 80%以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm)</td> <td>本特記仕様書 26-6-7 による</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>混合物の種類 共通仕様書18-5-2(4)に規定する混合物の種類は、次のとおりとする。なお、標準アスファルト量に変更が生じた場合による単価の変更は原則として行わないものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>アスファルト混合物の種類</th> <th>アスファルトの標準アスファルト量</th> <th>骨材配合設計粒度</th> <th>供試体の突固回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加熱アスファルト基層工 B (t = 10)</td> <td>アスファルト混合物の基層</td> <td>改質アスファルト 4.9%</td> <td>基層用混合物 (一般用)</td> <td>両面各75回</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">8 3</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px; width: fit-content;"> <p>本特記仕様書26-3-5【23】2) に準じる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px; width: fit-content;"> <p>本特記仕様書26-6-7 による</p> </div>	単価表の項目	区分内容	摘要	加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm) (昼夜)	本特記仕様書 26-3-5【23】2) に準じる。		粒度調整路盤工 B (t = 15 cm) (昼夜)	1) 粒度調整路盤材の敷均し・締固		項目	材料及び規格	備考	粒度調整路盤工 B (t = 15 cm)	粒度調整砕石 (M40) JIS-A5001 修正 CBR : 80%以上		加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm)	本特記仕様書 26-6-7 による		項目	アスファルト混合物の種類	アスファルトの標準アスファルト量	骨材配合設計粒度	供試体の突固回数	加熱アスファルト基層工 B (t = 10)	アスファルト混合物の基層	改質アスファルト 4.9%	基層用混合物 (一般用)	両面各75回
単価表の項目	区分内容	摘要																											
加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm) (昼夜)	本特記仕様書 26-3-5【23】2) に準じる。																												
粒度調整路盤工 B (t = 15 cm) (昼夜)	1) 粒度調整路盤材の敷均し・締固																												
項目	材料及び規格	備考																											
粒度調整路盤工 B (t = 15 cm)	粒度調整砕石 (M40) JIS-A5001 修正 CBR : 80%以上																												
加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm)	本特記仕様書 26-6-7 による																												
項目	アスファルト混合物の種類	アスファルトの標準アスファルト量	骨材配合設計粒度	供試体の突固回数																									
加熱アスファルト基層工 B (t = 10)	アスファルト混合物の基層	改質アスファルト 4.9%	基層用混合物 (一般用)	両面各75回																									
<p>正</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">単価表の項目</th> <th style="width: 50%;">区分内容</th> <th style="width: 30%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>仮置き場での取壊し発生材の積み込み、本特記仕様書19-1(2)に示す施設までの運搬、廃材処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm) (昼夜)</td> <td>本特記仕様書 26-3-5【19】2) に準じる。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>粒度調整路盤工 B (t = 15 cm) (昼夜)</td> <td>1) 粒度調整路盤材の敷均し・締固</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>26-14-3 施工 基面整正工の施工は、次のとおりとする。 (1) 基面整正工の施工は、設計図書に示す位置・深さ等に従い正確に施工を行うものとする。 (2) 基面整正工の施工においては、供用車線近接施工となるため通行車両（一般車等）に対して十分に注意を払い作業するものとする。 (3) アスファルト切削作業は、切削廃材を大型ダンプに積みこむ際には、重機との間隔に留意するとともに、粉じんの発生と廃材の飛散に十分配慮した養生等を行い施工するものとする。また、廃材積込ダンプの規制流出時及び運搬中に飛散・落下する恐れのない様に規制離脱前清掃及び飛散養生を必ずおこなうものとする。 (4) 切削廃材の積込には、過積載を防止するための手段・方法等について、施工計画書に記載するものとする。 (5) コンクリート切削・削孔作業時に発生する汚泥は、適切に処理するものとする。 (6) コンクリート舗装版取壊し工において、既設コンクリート舗装版の施工及び積込方法等について施工計画書に記載するものとする。 (7) 加熱アスファルト基層工は、共通仕様書第13章の規定を適用して施工するものとする。ただし、共通仕様書13-5-6「試験舗装」は適用しないものとする。</p> <p>26-14-4 材料 粒度調整路盤工 B (t = 15 cm) 及び加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm) に使用する材料は、共通仕様書18-5-2の規定によらず材料の種類は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>材料及び規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>粒度調整路盤工 B (t = 15 cm)</td> <td>粒度調整砕石 (M40) JIS-A5001 修正 CBR : 80%以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm)</td> <td>本特記仕様書 26-5-3 (1) 打換工 アスファルト基層工 (t=6cm) による。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>混合物の種類 共通仕様書18-5-2(4)に規定する混合物の種類は、次のとおりとする。なお、標準アスファルト量に変更が生じた場合による単価の変更は原則として行わないものとする。</p> <p style="text-align: center;">8 3</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px; width: fit-content;"> <p>本特記仕様書26-3-5【19】2) に準じる。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px; width: fit-content;"> <p>本特記仕様書26-5-3 (1)打換工 アスファルト基層工(t=6cm) による。</p> </div>	単価表の項目	区分内容	摘要		仮置き場での取壊し発生材の積み込み、本特記仕様書19-1(2)に示す施設までの運搬、廃材処理		加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm) (昼夜)	本特記仕様書 26-3-5【19】2) に準じる。		粒度調整路盤工 B (t = 15 cm) (昼夜)	1) 粒度調整路盤材の敷均し・締固		項目	材料及び規格	備考	粒度調整路盤工 B (t = 15 cm)	粒度調整砕石 (M40) JIS-A5001 修正 CBR : 80%以上		加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm)	本特記仕様書 26-5-3 (1) 打換工 アスファルト基層工 (t=6cm) による。								
単価表の項目	区分内容	摘要																											
	仮置き場での取壊し発生材の積み込み、本特記仕様書19-1(2)に示す施設までの運搬、廃材処理																												
加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm) (昼夜)	本特記仕様書 26-3-5【19】2) に準じる。																												
粒度調整路盤工 B (t = 15 cm) (昼夜)	1) 粒度調整路盤材の敷均し・締固																												
項目	材料及び規格	備考																											
粒度調整路盤工 B (t = 15 cm)	粒度調整砕石 (M40) JIS-A5001 修正 CBR : 80%以上																												
加熱アスファルト基層工 B (t = 10 cm)	本特記仕様書 26-5-3 (1) 打換工 アスファルト基層工 (t=6cm) による。																												
<p>備考</p>	<p>特記仕様書 P 8 3 2 6 - 1 4 基面整正工</p> <p>26-14-2 種別 26-3-5【19】2) 参照先 記載訂正 26-14-4 材料 26-5-3 参照先 記載訂正</p>																												

誤

参考数量総括表 (1/6) 1/124

項目 番号	名称 及び 測点	トンネルインバート補強工 A(昼夜)																						
		【1】						【2】				【3】				【4】		【5】						
		集水ます		仮設円形水路		仮設集水ます		コンクリート		型わく		インバート構造物掘削				インバートストラット工		土留工						
		TypeL	PP(φ)-B(φ)O. 20~0.30(IP) (設置)	PP(φ)-B(φ)O. 20~0.30(IP) (撤去・再設置)	PP(φ)-B(φ)O. 20~0.30(IP) (撤去)	TypeJ (φ)20~0.30 (設置)	TypeJ (φ)20~0.30 (撤去)	C2-1 (T1)	C2-1 (T2)	D (T1)	D (T2)	普通部 A	特殊部 A	普通部 B	特殊部 B	CII-b(H/A)	B-b(H/A)	A	B	損失掘削工	損失撤去工			
単位	箇所	m	m	m	箇所	箇所	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	基	基	本	本	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
1	一本線トンネル(上り線) 定額工率														5.0	5.0					7.8			
101	単線シフト区間 (仮本線)																				172.9			
102	5区間 L=183.0m インバート設置区間	1.0	149.0		149.0	2.0	2.0	19.8	74.3	7.5	50.8	7.8								16.3	60.0	138.8	33.0	
103	仮区間 L=241.3m	1.0	479.8		479.8	4.0	4.0	7.8																
104	3区間 L=187.6m インバート設置区間	1.0	374.8		374.8	3.0	3.0	37.3	162.9	7.8	171.9	16.3									383.1	310.0	80.8	
105	A区間 L=274.0m	1.0	544.4		544.4	4.0	4.0	15.2																
106	4区間 L=176.1m インバート設置区間	1.0	252.2		252.2	2.0	2.0	26.7	15.2	15.2	182.1	16.3									16.3	88.0	204.6	48.7
107	単線シフト区間 (仮本線)																				258.7			
108	仮区間 L=224.4m	1.0	149.0		149.0	2.0	2.0	109.7																
合計	上り線	3.0	2,117.0	794.8	2,117.0	12.0	12.0	83.8	4,040.8	1,211.3	4,040.8	803.2	863.6	5.0	5.0	129.0	148.0	653.4	182.3	8.5				

正

参考数量総括表 (1/6) 1/124

項目 番号	名称 及び 測点	トンネルインバート補強工 A(昼夜)																						
		【1】						【2】				【3】				【4】		【5】						
		集水ます		仮設円形水路		仮設集水ます		コンクリート		型わく		インバート構造物掘削				インバートストラット工		土留工						
		TypeL	PP(φ)-B(φ)O. 20~0.30(IP) (設置)	PP(φ)-B(φ)O. 20~0.30(IP) (撤去・再設置)	PP(φ)-B(φ)O. 20~0.30(IP) (撤去)	TypeJ (φ)20~0.30 (設置)	TypeJ (φ)20~0.30 (撤去)	C2-1 (T1)	C2-1 (T2)	D (T1)	D (T2)	普通部 A	特殊部 A	普通部 B	特殊部 B	CII-b(H/A)	B-b(H/A)	A	B	損失掘削工	損失撤去工			
単位	箇所	m	m	m	箇所	箇所	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	基	基	本	本	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
1	一本線トンネル(上り線) 定額工率														5.0	5.0					2.8			
101	単線シフト区間 (仮本線)																				340.0			
102	5区間 L=183.0m インバート設置区間	1.0	149.0		149.0	2.0	2.0	13.2	82.4	7.5	50.8	2.8								5.7	60.0	138.8	33.0	
103	仮区間 L=241.3m	1.0	479.8		479.8	4.0	4.0	15.0																
104	3区間 L=187.6m インバート設置区間	1.0	374.8		374.8	3.0	3.0	25.9	178.0	15.0	171.9	5.7									758.4	310.0	80.8	
105	A区間 L=274.0m	1.0	544.4		544.4	4.0	4.0	15.0																
106	4区間 L=176.1m インバート設置区間	1.0	252.2		252.2	2.0	2.0	16.5	15.0	15.0	182.1	5.7									5.7	88.0	204.6	48.7
107	単線シフト区間 (仮本線)																				510.7			
108	仮区間 L=224.4m	1.0	149.0		149.0	2.0	2.0	120.7																
合計	上り線	3.0	2,117.0	794.8	2,117.0	12.0	12.0	55.6	4,047.8	1,211.3	4,047.8	837.4	1,626.1	5.0	5.0	129.0	148.0	653.4	182.3	2.8				

誤

参考数量総括表 (2/6) 2/124

項目 番号	区別 番号	項目 名称	トンネルインバート補強工 A(昼夜)																						
			【7】										【8】			【9】				【10】	【11】				
			動態観測工 A										路盤排水工			汚濁水処理工				内装工	下層路盤				
			盛土工	インバート コンクリート 応力測定	路面変位測定 (設置)	路面変位測定 (供用)	路面変位測定 (除去)	内空変位測定 (設置)	内空変位測定 (供用)	内空変位測定 (除去)	オンライン システム測定 (供用)	地山材料試験 A	中央排水工 B2	横断排水工 B2	横断排水工 C2	汚濁水処理工 (運転)	汚濁水処理工 (供用)	汚濁水処理 設備設置工	汚濁水処理 設備除去工	革削 C2	タイル 直張り (除去)	(t=0~11.5cm)			
単位	m3	箇所	測線	測線・月	測線	測線	測線・月	測線	測線・月	測線	箇所	m	m	m	日	日	式	式	kg	m2	m2				
1	上り線	一本道トンネル(上り線) 土補強工事														596.0	821.0	1.0	1.0	18,893.2					
111	上り線	車線シフト区間 (既設線)																				72.0			
112	上り線	4区間 L=43.5m インバート設置区間	516.5	10.0	17.0	963.0	17.0	9.0	351.0	9.0	1.0	91.0	7.5	2.2	-	-	-	-	-	-	60.4	690.3			
113	上り線	4区間 L=241.3m インバート設置区間																				174.0			
114	上り線	2区間 L=187.4m インバート設置区間	1,154.6	20.0	38.0	1,482.0	38.0	19.0	741.0	19.0	2.0	194.5	30.0	8.8	-	-	-	-	-	-	134.9	1,475.7			
113	上り線	4区間 L=274.0m インバート設置区間																				172.3			
114	上り線	4区間 L=276.5m インバート設置区間	774.5	10.0	25.0	975.0	25.0	13.0	507.0	13.0	39.0	1.0	133.2	22.5	6.6	-	-	-	-	-	90.8	1,009.3			
113	上り線	車線シフト区間 (既設線)																				72.0			
	上り線	合計	2,493.2	40.0	80.0	3,120.0	80.0	41.0	1,599.0	41.0	39.0	4.0	418.7	60.0	17.6	596.0	821.0	1.0	1.0	18,893.2	776.4	3,175.3			

正

参考数量総括表 (2/6) 2/124

項目 番号	区別 番号	項目 名称	トンネルインバート補強工 A(昼夜)																						
			【7】										【8】			【9】				【10】	【11】				
			動態観測工 A										路盤排水工			汚濁水処理工				内装工	下層路盤				
			盛土工	インバート コンクリート 応力測定	路面変位測定 (設置)	路面変位測定 (供用)	路面変位測定 (除去)	内空変位測定 (設置)	内空変位測定 (供用)	内空変位測定 (除去)	オンライン システム測定 (供用)	地山材料試験 A	中央排水工 B2	横断排水工 B2	横断排水工 C2	汚濁水処理工 (運転)	汚濁水処理工 (供用)	汚濁水処理 設備設置工	汚濁水処理 設備除去工	革削 C2	タイル 直張り (除去)	(t=0~11.5cm)			
単位	m3	箇所	測線	測線・月	測線	測線	測線・月	測線	測線・月	測線	箇所	m	m	m	日	日	式	式	kg	m2	m2				
1	上り線	一本道トンネル(上り線) 土補強工事														596.0	821.0	1.0	1.0	18,893.2					
111	上り線	車線シフト区間 (既設線)																				72.0			
112	上り線	4区間 L=43.5m インバート設置区間	516.5	10.0	17.0	963.0	17.0	9.0	351.0	9.0	1.0	91.0	7.5	2.2	-	-	-	-	-	-	60.4	690.3			
113	上り線	4区間 L=241.3m インバート設置区間																				174.0			
114	上り線	2区間 L=187.4m インバート設置区間	1,154.6	20.0	38.0	1,482.0	38.0	19.0	741.0	19.0	2.0	194.5	30.0	8.8	-	-	-	-	-	-	134.9	1,475.7			
113	上り線	4区間 L=274.0m インバート設置区間																				172.3			
114	上り線	4区間 L=276.5m インバート設置区間	774.5	10.0	25.0	975.0	25.0	13.0	507.0	13.0	39.0	1.0	133.2	22.5	6.6	-	-	-	-	-	90.8	1,009.3			
113	上り線	車線シフト区間 (既設線)																				72.0			
	上り線	合計	2,507.6	40.0	80.0	3,120.0	80.0	41.0	1,599.0	41.0	39.0	4.0	418.7	60.0	17.6	596.0	821.0	1.0	1.0	18,893.2	776.4	3,175.3			

備考

設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 2/124 参考数量総括表 (2/6)  
インバート盛土工 盛土工A 記載訂正

誤

参考数量総括表 (4/6) 4/124

品名	区別	項目	トンネルインバート補強工 A(昼夜)																			
			【18】						【19】						【20】				【21】			
			トンネル部管路工		管路付帯工				トンネル部保護土工		簡易舗装工				仮設緑石工				構造物等取壊し工			
			T1-CP	T1-CP	吊方式支持金具 A (設置)	吊方式支持金具 B (設置)	吊方式支持金具 (撤去)	受方式支持金具 A (撤去)	撤去 A	撤去 B	切込砕石 砕置工 A (t=6~12cm)	切込砕石 砕置工 B (t=6~27cm)	切込砕石 砕置工 C (t=22cm)	砕置調整 砕置工 A (t=20cm)	砕置調整 砕置工 A (t=15cm)	加熱 アスファルト 基層工 A (t=10cm)	工機製 コンクリート 砕石 A (設置)	工機製 コンクリート 砕石 A (撤去)	工機製 コンクリート 砕石 A (撤去)(再設置)	コンクリート 構造物 取壊し (TypeA)	コンクリート 構造物 取壊し (TypeB)	アスファルト 舗装層 取壊し (TypeA)
75(4) (撤去)	54(6) (設置)	m	m	m	m	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m	m	m	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
1	上り線	吊方式支持金具 A (設置)	吊方式支持金具 B (設置)	吊方式支持金具 (撤去)	受方式支持金具 A (撤去)	撤去 A	撤去 B	切込砕石 砕置工 A (t=6~12cm)	切込砕石 砕置工 B (t=6~27cm)	切込砕石 砕置工 C (t=22cm)	砕置調整 砕置工 A (t=20cm)	砕置調整 砕置工 A (t=15cm)	加熱 アスファルト 基層工 A (t=10cm)	工機製 コンクリート 砕石 A (設置)	工機製 コンクリート 砕石 A (撤去)	工機製 コンクリート 砕石 A (撤去)(再設置)	コンクリート 構造物 取壊し (TypeA)	コンクリート 構造物 取壊し (TypeB)	アスファルト 舗装層 取壊し (TypeA)			
131	上り線	99.0	192.0	37.0	7.0	44.0	51.0	44.6	13.5	128.0	2.4	0.4	112.9	134.8	133.6	50.8	50.8		95.7	26.9	115.8	
132	上り線	78.9							22.3					413.7	1,106.4	1,010.1	83.9	83.9	85.7	93.2	33.0	1,034.8
133	上り線	232.6	465.2	90.0	16.0	106.0	122.0	107.8	64.3	311.9	4.8	1.6	411.4	439.3	441.9	241.7	241.7		259.2	82.7	425.5	
134	上り線	178.6	353.2	66.0	19.0	85.0	104.0	83.6	49.8				916.6	2,460.2	2,248.4	167.4	167.4	189.2	206.0	73.6	2,274.5	
135	上り線	250.6	521.8	102.0	23.0	125.0	146.0	106.8	72.9	307.9	6.0	2.4	439.7	468.6	471.7	274.0	274.0		266.0	87.8	455.6	
136	上り線	237.4	46.0	13.0	59.0	71.0	56.2	33.5					616.9	1,656.4	1,513.8	126.1	126.1	127.9	139.7	49.6	1,539.3	
137	上り線	193.2	37.0	6.0	43.0	51.0	44.6	13.5	130.7	2.4	0.4	114.3	115.8	116.9	50.8	50.8		95.7	27.0	117.2		
合計	上り線	834.7	2,120.6	408.0	93.0	501.0	595.0	481.0	269.8	878.5	15.6	4.8	3,025.5	6,381.5	5,936.4	1,014.7	1,014.7	402.8	1,157.5	380.6	5,962.7	

正

参考数量総括表 (4/6) 4/124

品名	区別	項目	トンネルインバート補強工 A(昼夜)																			
			【18】						【19】						【20】				【21】			
			トンネル部管路工		管路付帯工				トンネル部保護土工		簡易舗装工				仮設緑石工				構造物等取壊し工			
			T1-CP	T1-CP	吊方式支持金具 A (設置)	吊方式支持金具 B (設置)	吊方式支持金具 (撤去)	受方式支持金具 A (撤去)	撤去 A	撤去 B	切込砕石 砕置工 A (t=6~12cm)	切込砕石 砕置工 B (t=6~27cm)	切込砕石 砕置工 C (t=22cm)	砕置調整 砕置工 A (t=20cm)	砕置調整 砕置工 A (t=15cm)	加熱 アスファルト 基層工 A (t=10cm)	工機製 コンクリート 砕石 A (設置)	工機製 コンクリート 砕石 A (撤去)	工機製 コンクリート 砕石 A (撤去)(再設置)	コンクリート 構造物 取壊し (TypeA)	コンクリート 構造物 取壊し (TypeB)	アスファルト 舗装層 取壊し (TypeA)
75(4) (撤去)	54(6) (設置)	個	個	個	個	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m	m	m	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
1	上り線	吊方式支持金具 A (設置)	吊方式支持金具 B (設置)	吊方式支持金具 (撤去)	受方式支持金具 A (撤去)	撤去 A	撤去 B	切込砕石 砕置工 A (t=6~12cm)	切込砕石 砕置工 B (t=6~27cm)	切込砕石 砕置工 C (t=22cm)	砕置調整 砕置工 A (t=20cm)	砕置調整 砕置工 A (t=15cm)	加熱 アスファルト 基層工 A (t=10cm)	工機製 コンクリート 砕石 A (設置)	工機製 コンクリート 砕石 A (撤去)	工機製 コンクリート 砕石 A (撤去)(再設置)	コンクリート 構造物 取壊し (TypeA)	コンクリート 構造物 取壊し (TypeB)	アスファルト 舗装層 取壊し (TypeA)			
131	上り線	99.0	192.0	37.0	7.0	44.0	51.0	44.6	13.5	128.0	2.4	0.4	112.9	134.8	133.6	50.8	50.8		95.7	26.9	115.8	
132	上り線	78.9							22.3					413.7	1,106.4	1,010.1	83.9	83.9	85.7	93.2	33.0	1,034.8
133	上り線	232.6	465.2	90.0	16.0	106.0	122.0	107.8	64.3	311.9	4.8	1.6	411.4	439.3	441.9	241.7	241.7		259.2	82.7	425.5	
134	上り線	178.6	353.2	66.0	19.0	85.0	104.0	83.6	49.8				916.6	2,460.2	2,248.4	167.4	167.4	189.2	206.0	73.6	2,274.5	
135	上り線	250.6	521.8	102.0	23.0	125.0	146.0	106.8	72.9	307.9	6.0	2.4	439.7	468.6	471.7	274.0	274.0		266.0	87.8	455.6	
136	上り線	237.4	46.0	13.0	59.0	71.0	56.2	33.5					616.9	1,656.4	1,513.8	126.1	126.1	127.9	139.7	49.6	1,539.3	
137	上り線	193.2	37.0	6.0	43.0	51.0	44.6	13.5	130.7	2.4	0.4	114.3	115.8	116.9	50.8	50.8		95.7	27.0	117.2		
合計	上り線	834.7	2,120.6	408.0	93.0	501.0	595.0	481.0	269.8	878.5	15.6	4.8	3,025.5	6,381.5	5,936.4	1,014.7	1,014.7	402.8	1,157.5	380.6	5,962.7	

備考 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 4/124 参考数量総括表 (4/6)  
 吊方式支持金具A(設置)、吊方式支持金具B(設置)、吊方式支持金具(撤去)、受方式支持金具A(撤去) 記載訂正

誤

参考数量総括表 (5/6) 5 / 124

項目 番号	区画番号	トンネルインバート補強工 A(昼夜)																			
		【22】			【23】					【24】				【25】							
		コンクリート切断工			交通規制工					交通規制安全設備工				交通保安要員							
		B (t=286)	C1 (t=170)	C2 (t=95)	Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T)	Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T)	Ⅲ×1×0 (保守) D1 (T)	Ⅲ×1×0 (保守) D2 (T)	Ⅲ×1×0 (保守) N (T)	1×2 (夜)	A1 (夜)	休憩施設閉鎖	A (設置・撤去)	A (供用)	B (設置・撤去)	B (供用)	交通監視員 A (夜間)	交通監視員 B	交通監視員 B (夜間)	交通監視員 E	交通監視員 E (夜間)
単位	m	m	m	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	台・日	台・日	人・日	人・日	人・日	人・日	
1	HP02143-HP01.2274	上り線			15.0	15.0	451.0	466.0	451.0	1.0	1.0	1.0	44.0	544.0	660.0	52,338.0	354.0	354.0	354.0	756.0	756.0
11	HP02143-HP03.3143	上り線	127.0																		
12	HP03.3143-HP03.3882	上り線	167.8	106.4	10.2																
13	HP03.3882-HP03.6259	上り線		307.4																	
14	HP03.6259-HP03.8273	上り線	374.8	238.7	21.8																
15	HP03.8273-HP01.1013	上り線		305.1																	
16	HP01.1013-HP01.2274	上り線	252.2	161.2	14.8																
17	HP01.2274-HP01.3274	上り線		127.9																	
合計	上り線	794.8	1,373.7	46.8	15.0	15.0	451.0	466.0	451.0	1.0	1.0	1.0	44.0	544.0	660.0	52,338.0	354.0	354.0	354.0	756.0	756.0

正

参考数量総括表 (5/6) 5 / 124

項目 番号	区画番号	トンネルインバート補強工 A(昼夜)																			
		【22】			【23】					【24】				【25】							
		コンクリート切断工			交通規制工					交通規制安全設備工				交通保安要員							
		B (t=286)	C1 (t=170)	C2 (t=95)	Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T)	Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T)	Ⅲ×1×0 (保守) D1 (T)	Ⅲ×1×0 (保守) D2 (T)	Ⅲ×1×0 (保守) N (T)	1×2 (夜)	A1 (夜)	休憩施設閉鎖	A (設置・撤去)	A (供用)	B (設置・撤去)	B (供用)	交通監視員 A (夜間)	交通監視員 B	交通監視員 B (夜間)	交通監視員 E	交通監視員 E (夜間)
単位	m	m	m	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	台・日	台・日	人・日	人・日	人・日	人・日	
1	HP02143-HP01.2274	上り線			15.0	15.0	458.0	473.0	458.0	1.0	1.0	1.0	44.0	544.0	660.0	52,338.0	353.0	353.0	353.0	753.0	753.0
11	HP02143-HP03.3143	上り線	127.0																		
12	HP03.3143-HP03.3882	上り線	167.8	106.4	10.2																
13	HP03.3882-HP03.6259	上り線		307.4																	
14	HP03.6259-HP03.8273	上り線	374.8	238.7	21.8																
15	HP03.8273-HP01.1013	上り線		305.1																	
16	HP01.1013-HP01.2274	上り線	252.2	161.2	14.8																
17	HP01.2274-HP01.3274	上り線		127.9																	
合計	上り線	794.8	1,373.7	46.8	15.0	15.0	458.0	473.0	458.0	1.0	1.0	1.0	44.0	544.0	660.0	52,338.0	353.0	353.0	353.0	753.0	753.0

備考 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 5 / 1 2 4 参考数量総括表 (5 / 6)  
Ⅲ×1×0 (保守) D1(T)、Ⅲ×1×0 (保守) D2(T)、Ⅲ×1×0 (保守) N(T)、交通監視員A (夜間)、交通監視員B、交通監視員B (夜間)、交通監視員E、交通監視員E(夜間) 記載訂正

誤

6 / 124

参考数量総括表 (6/6)

項目 番号	区画 名称	項目 名称	トンネルインバート補強工A(昼夜)									
			【25】					【26】				
			交通保安要員					洗滌対策工				
			交通監視員 G	交通監視員 G (夜間)	交通誘導警備員 B	交通誘導警備員 B (夜)	交通監視員 S (夜)	A (設置・撤去)	A (供用)	B (設置・撤去)	B (供用)	
単位	人・日	人・日	人・日	人・日	人・日	台・回	台・日	台・回	台・日			
1	一般道トンネル(上り線) 北峰橋工事	KP00.2143~KP01.2274	上り線	756.0	756.0	13.0	1.0	8.0	40.0	2,956.0	70.0	5,173.0
101	車線シフト区間 (昼時間)	KP00.2143~KP00.3143	上り線									
102	B区間 L=43.3m インバート補強区間	KP00.3143~KP00.3582	上り線									
103	B区間 L=44.3m	KP00.3582~KP00.4025	上り線									
104	C区間 L=187.6m インバート補強区間	KP00.4025~KP00.5901	上り線									
105	A区間 L=274.0m	KP00.5901~KP01.1000	上り線									
106	A区間 L=276.5m インバート補強区間	KP01.1000~KP01.1276	上り線									
107	車線シフト区間 (夜時間)	KP01.2274~KP01.2274	上り線									
	合計	上り線		756.0	756.0	13.0	1.0	8.0	40.0	2,956.0	70.0	5,173.0

756.0 756.0

正

6 / 124

参考数量総括表 (6/6)

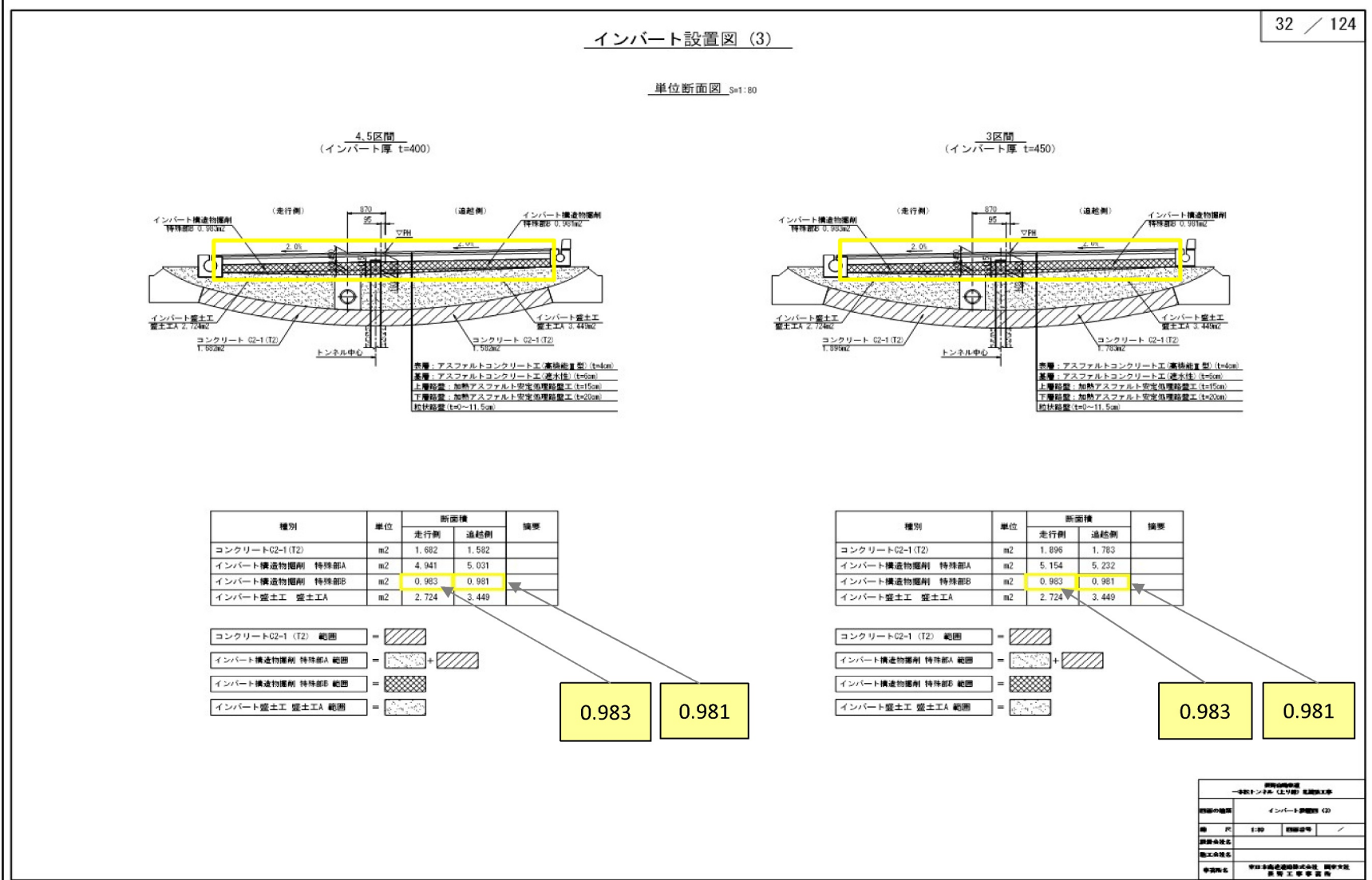
項目 番号	区画 名称	項目 名称	トンネルインバート補強工A(昼夜)									
			【25】					【26】				
			交通保安要員					洗滌対策工				
			交通監視員 G	交通監視員 G (夜間)	交通誘導警備員 B	交通誘導警備員 B (夜)	交通監視員 S (夜)	A (設置・撤去)	A (供用)	B (設置・撤去)	B (供用)	
単位	人・日	人・日	人・日	人・日	人・日	台・回	台・日	台・回	台・日			
1	一般道トンネル(上り線) 北峰橋工事	KP00.2143~KP01.2274	上り線	753.0	753.0	13.0	1.0	8.0	40.0	2,956.0	70.0	5,173.0
101	車線シフト区間 (昼時間)	KP00.2143~KP00.3143	上り線									
102	B区間 L=43.3m インバート補強区間	KP00.3143~KP00.3582	上り線									
103	B区間 L=44.3m	KP00.3582~KP00.4025	上り線									
104	C区間 L=187.6m インバート補強区間	KP00.4025~KP00.5901	上り線									
105	A区間 L=274.0m	KP00.5901~KP01.1000	上り線									
106	A区間 L=276.5m インバート補強区間	KP01.1000~KP01.1276	上り線									
107	車線シフト区間 (夜時間)	KP01.2274~KP01.2274	上り線									
	合計	上り線		753.0	753.0	13.0	1.0	8.0	40.0	2,956.0	70.0	5,173.0

753.0 753.0

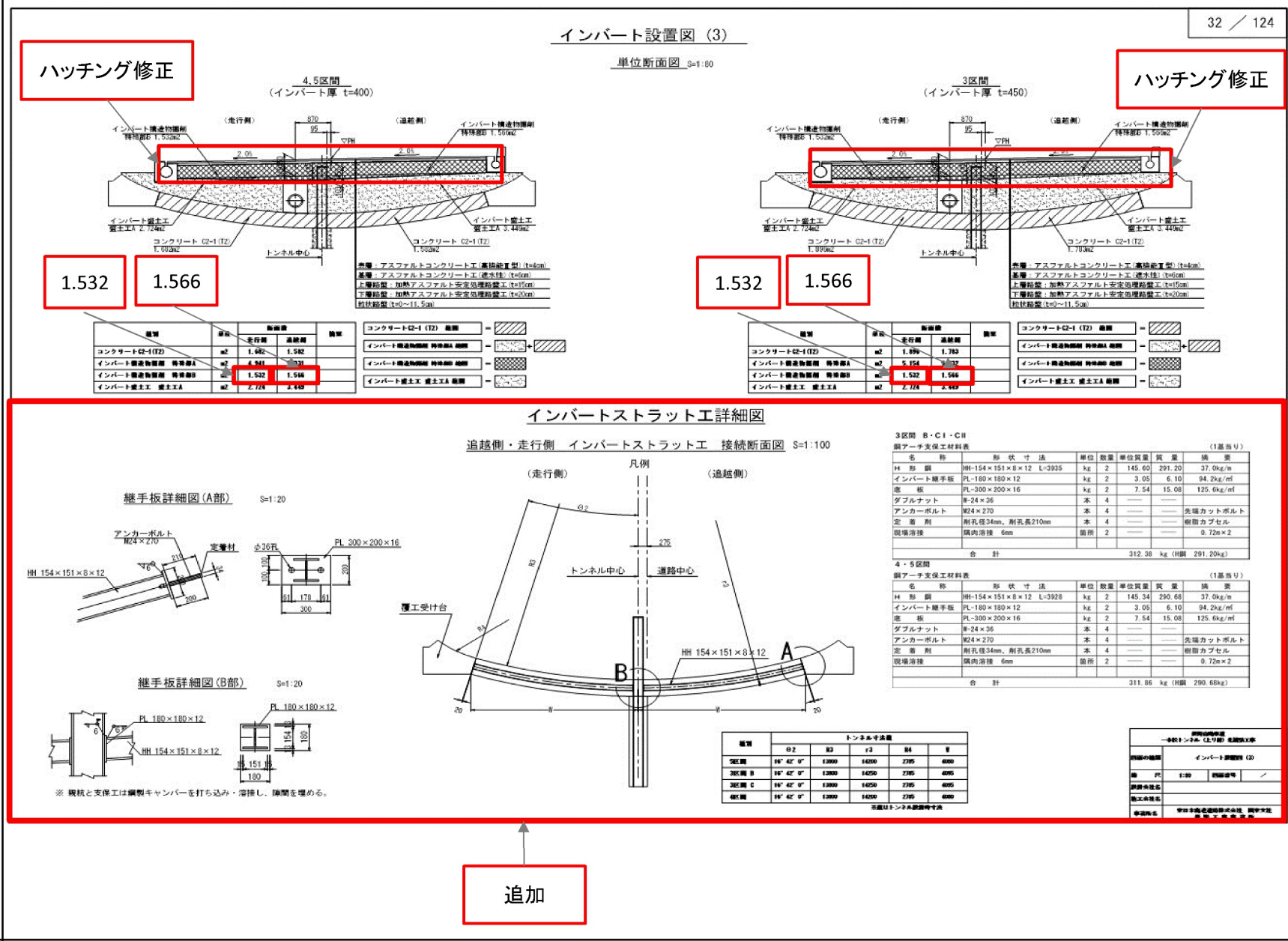


<p>対象 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 31/124 インバート設置図(2)</p>	<div style="text-align: right;">31 / 124</div> <p style="text-align: center;">インバート設置図(2)</p> <p style="text-align: center;">断面図 S=1:100</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>4.5区間 (インバート厚 t=400)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>3区間 (インバート厚 t=450)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 30%;"> <p>7.8</p> <p>7.8</p> <p>19.8</p> <p>3.7</p> <p>4.1</p> <p>16.3</p> <p>16.0</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <p>37.3</p> <p>164.8</p> <p>368.0</p> <p>16.0</p> <p>16.3</p> <p>8.0</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>26.7</p> <p>247.7</p> <p>8.5</p> <p>7.8</p> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>松本側シフト区間 数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>3.6</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>7.8</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>7.8</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>インバート設置 5区間数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>コンクリート</td><td>C2-1 (T2)</td><td>m<sup>3</sup></td><td>274.1</td><td>打設目シート含む</td></tr> <tr><td>型枠</td><td>D (T2)</td><td>m<sup>2</sup></td><td>19.8</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>404.7</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>421.9</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>516.5</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>B区間数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>3.7</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>4.1</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>16.3</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>インバート設置 3区間数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>コンクリート</td><td>C2-1 (T2)</td><td>m<sup>3</sup></td><td>889.1</td><td>打設目シート含む</td></tr> <tr><td>型枠</td><td>D (T2)</td><td>m<sup>2</sup></td><td>37.3</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>937.4</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>981.4</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>1,364.6</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>A区間数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>7.2</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>8.0</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>16.3</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>インバート設置 4区間数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>コンクリート</td><td>C2-1 (T2)</td><td>m<sup>3</sup></td><td>411.9</td><td>打設目シート含む</td></tr> <tr><td>型枠</td><td>D (T2)</td><td>m<sup>2</sup></td><td>26.7</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>623.3</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>634.1</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>774.5</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>長野側シフト区間 数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>3.6</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>3.9</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>7.8</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>注記) 目地板は連続施工の場合10m以内毎に1箇所とする。 1. SSP施工の場合は1箇所 3. OSP施工の場合は3箇所とする。</p> </div>	項目	種別	単位	数量	備考	インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	3.6	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	7.8	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	7.8	購入材による施工	項目	種別	単位	数量	備考	コンクリート	C2-1 (T2)	m <sup>3</sup>	274.1	打設目シート含む	型枠	D (T2)	m <sup>2</sup>	19.8		インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	404.7	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	421.9	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	516.5	購入材による施工	項目	種別	単位	数量	備考	インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	3.7	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	4.1	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	16.3	購入材による施工	項目	種別	単位	数量	備考	コンクリート	C2-1 (T2)	m <sup>3</sup>	889.1	打設目シート含む	型枠	D (T2)	m <sup>2</sup>	37.3		インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	937.4	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	981.4	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	1,364.6	購入材による施工	項目	種別	単位	数量	備考	インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	7.2	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	8.0	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	16.3	購入材による施工	項目	種別	単位	数量	備考	コンクリート	C2-1 (T2)	m <sup>3</sup>	411.9	打設目シート含む	型枠	D (T2)	m <sup>2</sup>	26.7		インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	623.3	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	634.1	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	774.5	購入材による施工	項目	種別	単位	数量	備考	インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	3.6	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	3.9	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	7.8	購入材による施工	<div style="text-align: right;">31 / 124</div> <p style="text-align: center;">インバート設置図(2)</p> <p style="text-align: center;">断面図 S=1:100</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>4.5区間 (インバート厚 t=400)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>3区間 (インバート厚 t=450)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 30%;"> <p>ハッチング修正</p> <p>2.8</p> <p>10.3</p> <p>13.2</p> <p>7.2</p> <p>7.8</p> <p>5.7</p> <p>20.7</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <p>25.9</p> <p>259.9</p> <p>580.6</p> <p>20.7</p> <p>5.7</p> <p>7.8</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>ハッチング修正</p> <p>16.5</p> <p>390.7</p> <p>2.8</p> <p>10.3</p> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>松本側シフト区間 数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>3.6</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>2.8</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>10.3</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>インバート設置 5区間数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>コンクリート</td><td>C2-1 (T2)</td><td>m<sup>3</sup></td><td>274.1</td><td>打設目シート含む</td></tr> <tr><td>型枠</td><td>D (T2)</td><td>m<sup>2</sup></td><td>13.2</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>404.7</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>259.9</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>516.5</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>B区間数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>7.2</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>7.8</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>20.7</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>インバート設置 3区間数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>コンクリート</td><td>C2-1 (T2)</td><td>m<sup>3</sup></td><td>889.1</td><td>打設目シート含む</td></tr> <tr><td>型枠</td><td>D (T2)</td><td>m<sup>2</sup></td><td>25.9</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>937.4</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>981.4</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>1,364.6</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>A区間数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>7.2</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>5.7</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>20.7</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>インバート設置 4区間数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>コンクリート</td><td>C2-1 (T2)</td><td>m<sup>3</sup></td><td>411.9</td><td>打設目シート含む</td></tr> <tr><td>型枠</td><td>D (T2)</td><td>m<sup>2</sup></td><td>16.5</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>623.3</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>634.1</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>774.5</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>長野側シフト区間 数量表 (1区間当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>種別</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="2">インバート構造物覆層</td><td>特殊部 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>3.6</td><td rowspan="2">土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する</td></tr> <tr><td>特殊部 B</td><td>m<sup>3</sup></td><td>3.9</td></tr> <tr><td>インバート盛土工</td><td>盛土工 A</td><td>m<sup>3</sup></td><td>10.3</td><td>購入材による施工</td></tr> </tbody> </table> <p>注記) 目地板は連続施工の場合10m以内毎に1箇所とする。 1. SSP施工の場合は1箇所 3. OSP施工の場合は3箇所とする。</p> </div>	項目	種別	単位	数量	備考	インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	3.6	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	2.8	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	10.3	購入材による施工	項目	種別	単位	数量	備考	コンクリート	C2-1 (T2)	m <sup>3</sup>	274.1	打設目シート含む	型枠	D (T2)	m <sup>2</sup>	13.2		インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	404.7	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	259.9	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	516.5	購入材による施工	項目	種別	単位	数量	備考	インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	7.2	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	7.8	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	20.7	購入材による施工	項目	種別	単位	数量	備考	コンクリート	C2-1 (T2)	m <sup>3</sup>	889.1	打設目シート含む	型枠	D (T2)	m <sup>2</sup>	25.9		インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	937.4	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	981.4	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	1,364.6	購入材による施工	項目	種別	単位	数量	備考	インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	7.2	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	5.7	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	20.7	購入材による施工	項目	種別	単位	数量	備考	コンクリート	C2-1 (T2)	m <sup>3</sup>	411.9	打設目シート含む	型枠	D (T2)	m <sup>2</sup>	16.5		インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	623.3	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	634.1	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	774.5	購入材による施工	項目	種別	単位	数量	備考	インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	3.6	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する	特殊部 B	m <sup>3</sup>	3.9	インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	10.3	購入材による施工	<p>備考 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 31/124 インバート設置図(2) 松本側シフト区間 数量表、インバート設置 5区間数量表、B区間数量表、インバート設置 3区間数量表、A区間数量表、インバート設置 4区間数量表、長野側シフト区間 数量表 の記載訂正</p>
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	3.6	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	7.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	7.8	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート	C2-1 (T2)	m <sup>3</sup>	274.1	打設目シート含む																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型枠	D (T2)	m <sup>2</sup>	19.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	404.7	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	421.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	516.5	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	3.7	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	16.3	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート	C2-1 (T2)	m <sup>3</sup>	889.1	打設目シート含む																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型枠	D (T2)	m <sup>2</sup>	37.3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	937.4	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	981.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	1,364.6	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	7.2	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	8.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	16.3	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート	C2-1 (T2)	m <sup>3</sup>	411.9	打設目シート含む																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型枠	D (T2)	m <sup>2</sup>	26.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	623.3	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	634.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	774.5	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	3.6	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	3.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	7.8	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	3.6	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	2.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	10.3	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート	C2-1 (T2)	m <sup>3</sup>	274.1	打設目シート含む																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型枠	D (T2)	m <sup>2</sup>	13.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	404.7	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	259.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	516.5	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	7.2	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	7.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	20.7	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート	C2-1 (T2)	m <sup>3</sup>	889.1	打設目シート含む																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型枠	D (T2)	m <sup>2</sup>	25.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	937.4	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	981.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	1,364.6	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	7.2	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	5.7																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	20.7	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
コンクリート	C2-1 (T2)	m <sup>3</sup>	411.9	打設目シート含む																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
型枠	D (T2)	m <sup>2</sup>	16.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	623.3	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	634.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	774.5	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
項目	種別	単位	数量	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
インバート構造物覆層	特殊部 A	m <sup>3</sup>	3.6	土留工入部の埋戻し土は 別途項目にて計上する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	特殊部 B	m <sup>3</sup>	3.9																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
インバート盛土工	盛土工 A	m <sup>3</sup>	10.3	購入材による施工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

誤



正



備考 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 32/124 インバート設置図(3)  
 インバート構造物掘削 特殊部B 断面積 走行側及び追越側 記載訂正  
 インバートストラット工詳細図 記載追加

誤

**ハンドホール工・トンネル部管路工・管路付帯工 数量表**

58 / 124

区分番号	項目等名称	対象物名称	単体区分	単位	松本側 シフト区間	5区間	6区間	3区間	A区間	4区間	長野側 シフト区間	設計数量 及び区分量	備考	
【18】	トンネル部管路工	T1-CPφ75(2) (撤去)	走行側	m	96.0	78.9	232.6	176.6	271.2	237.4	193.2	1,285.9	0.010167m <sup>3</sup> /m 2段の場合 0.020334m <sup>3</sup> /m	
			m3	0.9	0.8	2.4	1.9	2.8	2.4	2.0	13.2			
		T1-CPφ75(4) (撤去)	走行側	m	96.0	78.9	232.6	176.6	250.6	-	-	-	834.7	0.018865m <sup>3</sup> /m
			m3	1.8	1.5	4.4	3.3	4.7	-	-	-	15.7		
		T1-CPφ54(6) (撤去)	走行側	m	192.0	157.8	465.2	353.2	521.8	237.4	193.2	193.2	2120.6	0.018266m <sup>3</sup> /m 2段の場合 0.036532m <sup>3</sup> /m
			m3	3.5	2.9	8.5	6.5	9.5	4.3	3.5	38.7			
【21】	構造物取壊し工 コンクリート構造物 取壊し (TypeB)	ハンドホール (T3-A) 撤去	走行側	箇所	1	3	4	5	5	3	2	23	A-6 0.228 m <sup>3</sup> /箇所 A-2 0.234 m <sup>3</sup> /箇所 ※1箇	
			m3	0.2	0.7	0.9	1.1	1.2	0.7	0.5	5.3			
		ハンドホール (T3-B) 撤去	走行側	箇所	1	-	1	1	2	1	-	6		
			m3	0.2	-	0.2	0.2	0.5	0.2	-	1.3			
		合計	箇所	2	3	5	6	7	4	2	29			
		m3	0.5	0.7	1.1	1.4	1.7	0.9	0.5	6.8				
【18】	管路付帯工	受方式支持金具A (溝形鋼 5×50×100)	箇所	51	50	122	104	146	71	51	595	3.28 kg/本 9.38kg/m L=0.35m/本		
			走行側	m	167.3	164.0	400.2	341.1	478.9	232.9	167.3		1,951.7	

※1箇

図面作成	〇
設計	〇
監工	〇
検査	〇

正

**ハンドホール工・トンネル部管路工・管路付帯工 数量表**

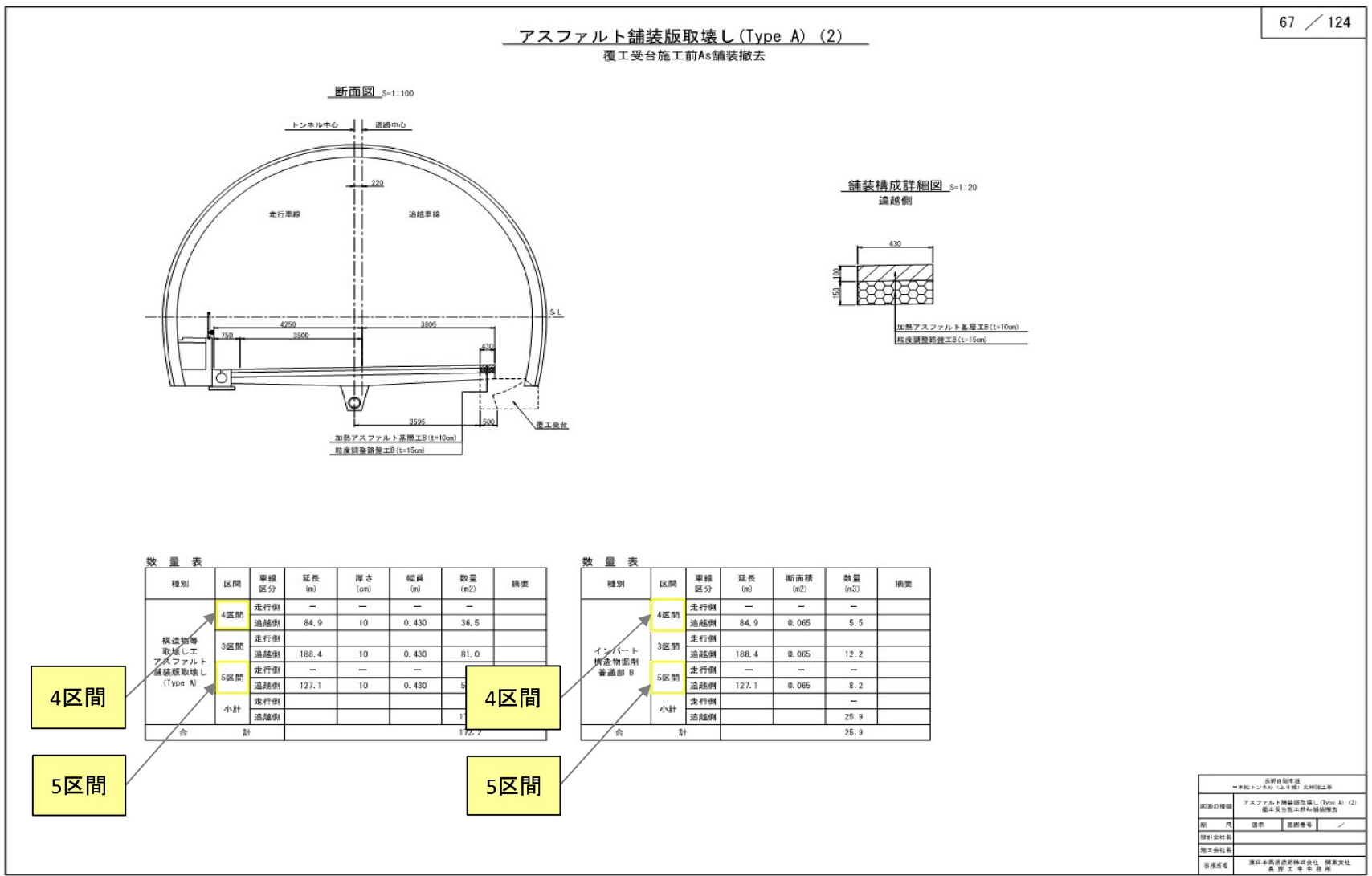
58 / 124

区分番号	項目等名称	対象物名称	単体区分	単位	松本側 シフト区間	5区間	6区間	3区間	A区間	4区間	長野側 シフト区間	設計数量 及び区分量	備考	
【18】	トンネル部管路工	T1-CPφ75(2) (撤去)	走行側	m	96.0	78.9	232.6	176.6	271.2	237.4	193.2	1,285.9	0.010167m <sup>3</sup> /m 2段の場合 0.020334m <sup>3</sup> /m	
			m3	0.9	0.8	2.4	1.9	2.8	2.4	2.0	13.2			
		T1-CPφ75(4) (撤去)	走行側	m	96.0	78.9	232.6	176.6	250.6	-	-	-	834.7	0.018865m <sup>3</sup> /m
			m3	1.8	1.5	4.4	3.3	4.7	-	-	-	15.7		
		T1-CPφ54(6) (撤去)	走行側	m	192.0	157.8	465.2	353.2	521.8	237.4	193.2	193.2	2120.6	0.018266m <sup>3</sup> /m 2段の場合 0.036532m <sup>3</sup> /m
			m3	3.5	2.9	8.5	6.5	9.5	4.3	3.5	38.7			
【21】	構造物取壊し工 コンクリート構造物 取壊し (TypeB)	ハンドホール (T3-A) 撤去	走行側	箇所	1	3	4	5	5	3	2	23	A-6 0.228 m <sup>3</sup> /箇所 A-2 0.234 m <sup>3</sup> /箇所 ※1箇	
			m3	0.2	0.7	0.9	1.1	1.2	0.7	0.5	5.3			
		ハンドホール (T3-B) 撤去	走行側	箇所	1	-	1	1	2	1	-	6		
			m3	0.2	-	0.2	0.2	0.5	0.2	-	1.3			
		合計	箇所	2	3	5	6	7	4	2	29			
		m3	0.5	0.7	1.1	1.4	1.7	0.9	0.5	6.8				
【18】	管路付帯工	受方式支持金具A (溝形鋼 5×50×100)	箇所	51	50	122	104	146	71	51	595	3.28 kg/本 9.38kg/m L=0.35m/本		
			走行側	m	167.3	164.0	400.2	341.1	478.9	232.9	167.3		1,951.7	

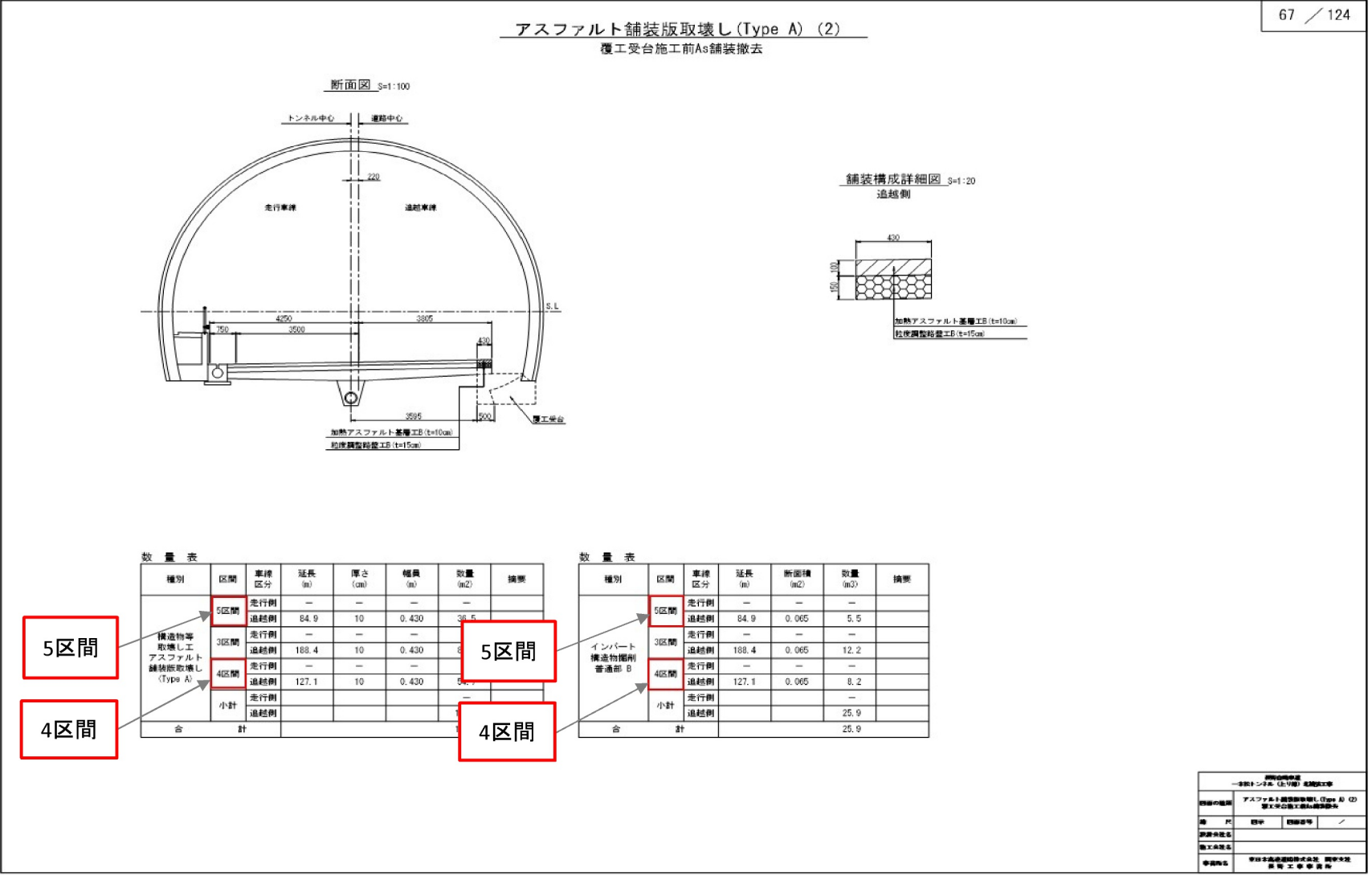
※1箇

図面作成	〇
設計	〇
監工	〇
検査	〇

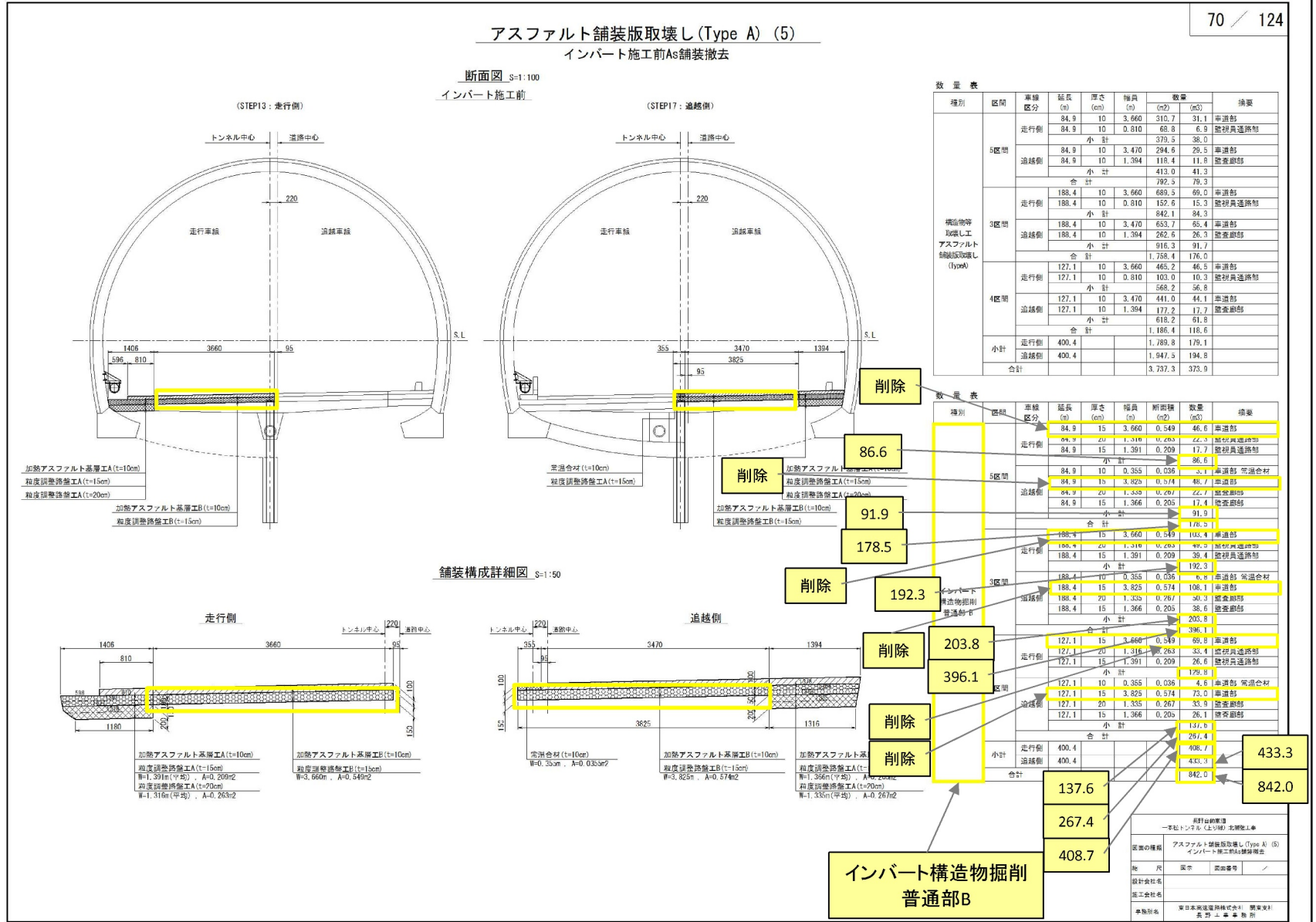
誤



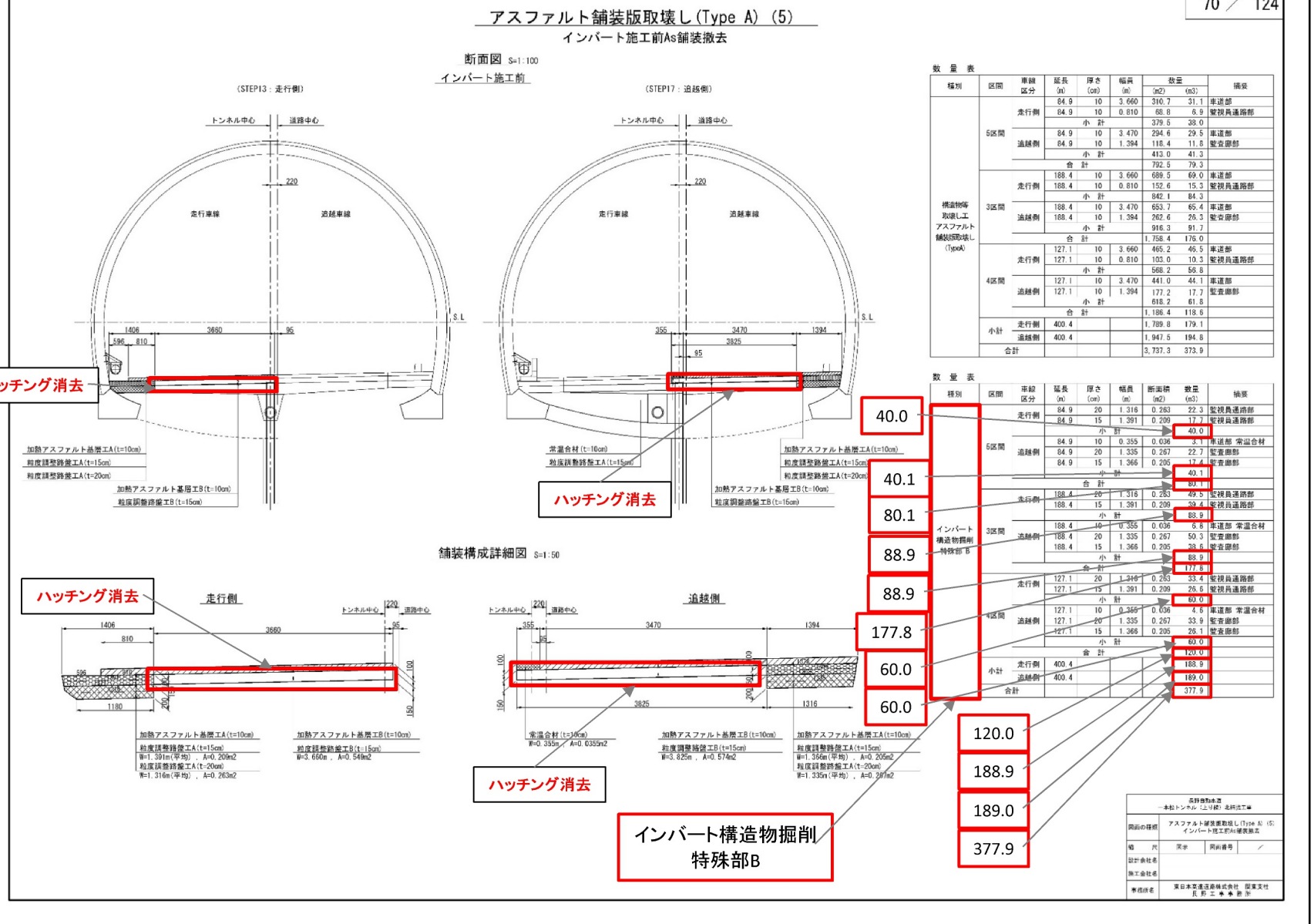
正



誤

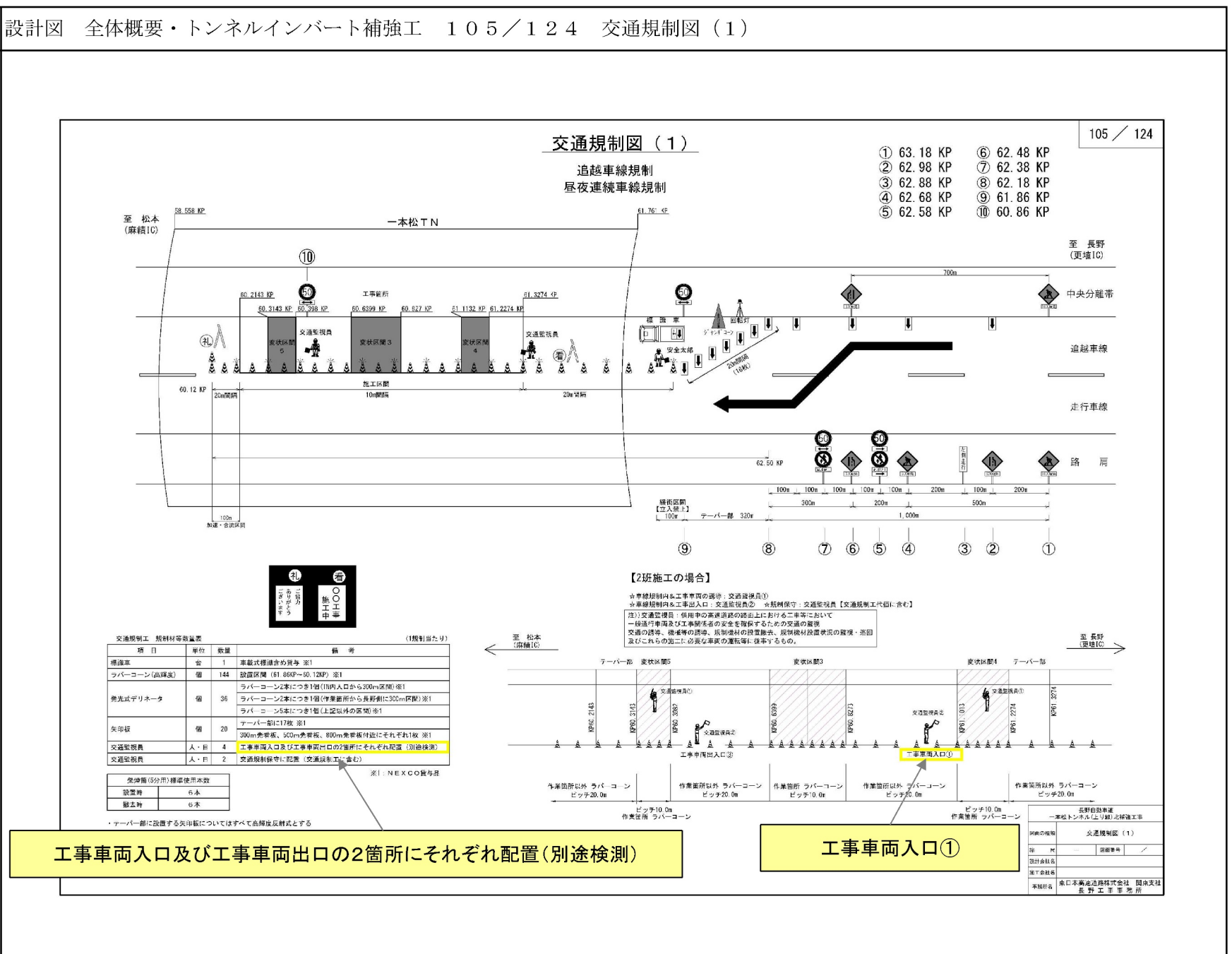


正

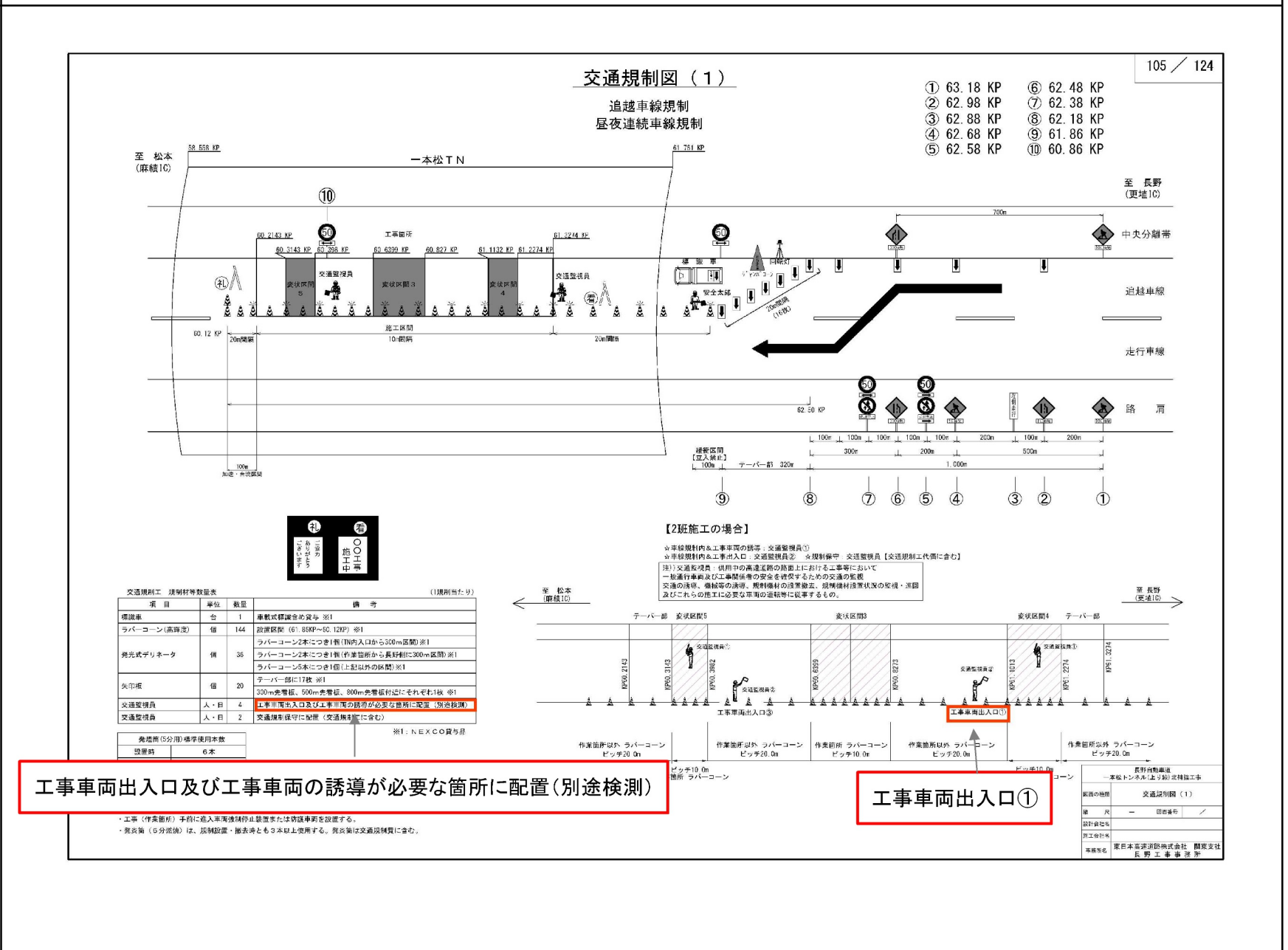


備考 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 70 / 124 アスファルト舗装版取壊し (TypeA) (5) インバート構造物掘削 特殊部B 数量表 種別、数量、記載訂正及び項目一部削除

誤



正



<p>対象 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 106/124 交通規制図(2)</p> <p>誤</p>	<div data-bbox="386 320 1843 1344"> <p style="text-align: center;">交通規制図(2) 追越車線規制 昼夜連続車線規制</p> <p style="text-align: right;">106 / 124</p> <p style="text-align: right;">① 63.18 KP   ⑥ 62.48 KP ② 62.98 KP   ⑦ 62.38 KP ③ 62.88 KP   ⑧ 62.18 KP ④ 62.68 KP   ⑨ 61.86 KP ⑤ 62.58 KP   ⑩ 60.86 KP</p> <p style="text-align: center;">【3班施工の場合】</p> <p style="text-align: center;">工事車両入口②   工事車両入口①</p> <p style="text-align: center;"><b>工事車両入口及び工事車両出口の2箇所にそれぞれ配置(別途検測)</b></p> </div>
<p>正</p>	<div data-bbox="386 1519 1843 2561"> <p style="text-align: center;">交通規制図(2) 追越車線規制 昼夜連続車線規制</p> <p style="text-align: right;">106 / 124</p> <p style="text-align: right;">① 63.18 KP   ⑥ 62.48 KP ② 62.98 KP   ⑦ 62.38 KP ③ 62.88 KP   ⑧ 62.18 KP ④ 62.68 KP   ⑨ 61.86 KP ⑤ 62.58 KP   ⑩ 60.86 KP</p> <p style="text-align: center;">【3班施工の場合】</p> <p style="text-align: center;">追加   追加</p> <p style="text-align: center;"><b>工事車両出入口及び工事車両の誘導が必要な箇所に配置(別途検測)</b></p> <p style="text-align: center;">工事車両出入口②   工事車両出入口①</p> </div>
<p>備考</p>	<p>設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 106/124 交通規制図(2) 交通規制工 規制材等数量表 交通監視員 図中表記及び備考 記載訂正</p>

誤

### 交通規制図(3)

走行車線規制  
昼夜連続車線規制

107 / 124

① 63.18 KP    ⑥ 62.48 KP  
 ② 62.98 KP    ⑦ 62.38 KP  
 ③ 62.88 KP    ⑧ 62.18 KP  
 ④ 62.68 KP    ⑨ 61.86 KP  
 ⑤ 62.58 KP    ⑩ 60.86 KP

項目	単位	数量	備考
標識板	枚	1	三脚式標識板のみ算入 ※1
ラバーコーン(高輝度)	個	144	設置区間(61.86KP~60.12KP) ※1
発光式テリネータ	個	36	ラバーコーン2本につき1個(1車線入口から300m区間) ※1 ラバーコーン2本につき1個(作業箇所から先頭車に300m区間) ※1 ラバーコーン5本につき1個(止距以外の区間) ※1
矢印板	個	20	テーパー部に17枚 ※1
交通監視員	人・日	4	2箇所(工事車両入口及び工事車両出口)にそれぞれ配置(別途検測) ※1
交通監視員	人・日	2	交通規制保持に配置(交通規制工に含む)

※1: NEXCO長野

発光筒(5分発光)標準使用本数  
 設置時 6本  
 撤去時 6本

・発光筒(5分発光)は、規制設置・撤去時とも3本以上使用する。発光筒は交通規制に含む。

**工事車両入口①**

正

### 交通規制図(3)

走行車線規制  
昼夜連続車線規制

107 / 124

① 63.18 KP    ⑥ 62.48 KP  
 ② 62.98 KP    ⑦ 62.38 KP  
 ③ 62.88 KP    ⑧ 62.18 KP  
 ④ 62.68 KP    ⑨ 61.86 KP  
 ⑤ 62.58 KP    ⑩ 60.86 KP

項目	単位	数量	備考
標識板	枚	1	三脚式標識板のみ算入 ※1
ラバーコーン(高輝度)	個	144	設置区間(61.86KP~60.12KP) ※1
発光式テリネータ	個	36	ラバーコーン2本につき1個(1車線入口から300m区間) ※1 ラバーコーン2本につき1個(作業箇所から先頭車に300m区間) ※1 ラバーコーン5本につき1個(止距以外の区間) ※1
矢印板	個	20	テーパー部に17枚 ※1
交通監視員	人・日	4	2箇所(工事車両出入口及び工事車両の誘導が必要な箇所)にそれぞれ配置(別途検測) ※1
交通監視員	人・日	2	交通規制保持に配置(交通規制工に含む)

※1: NEXCO長野

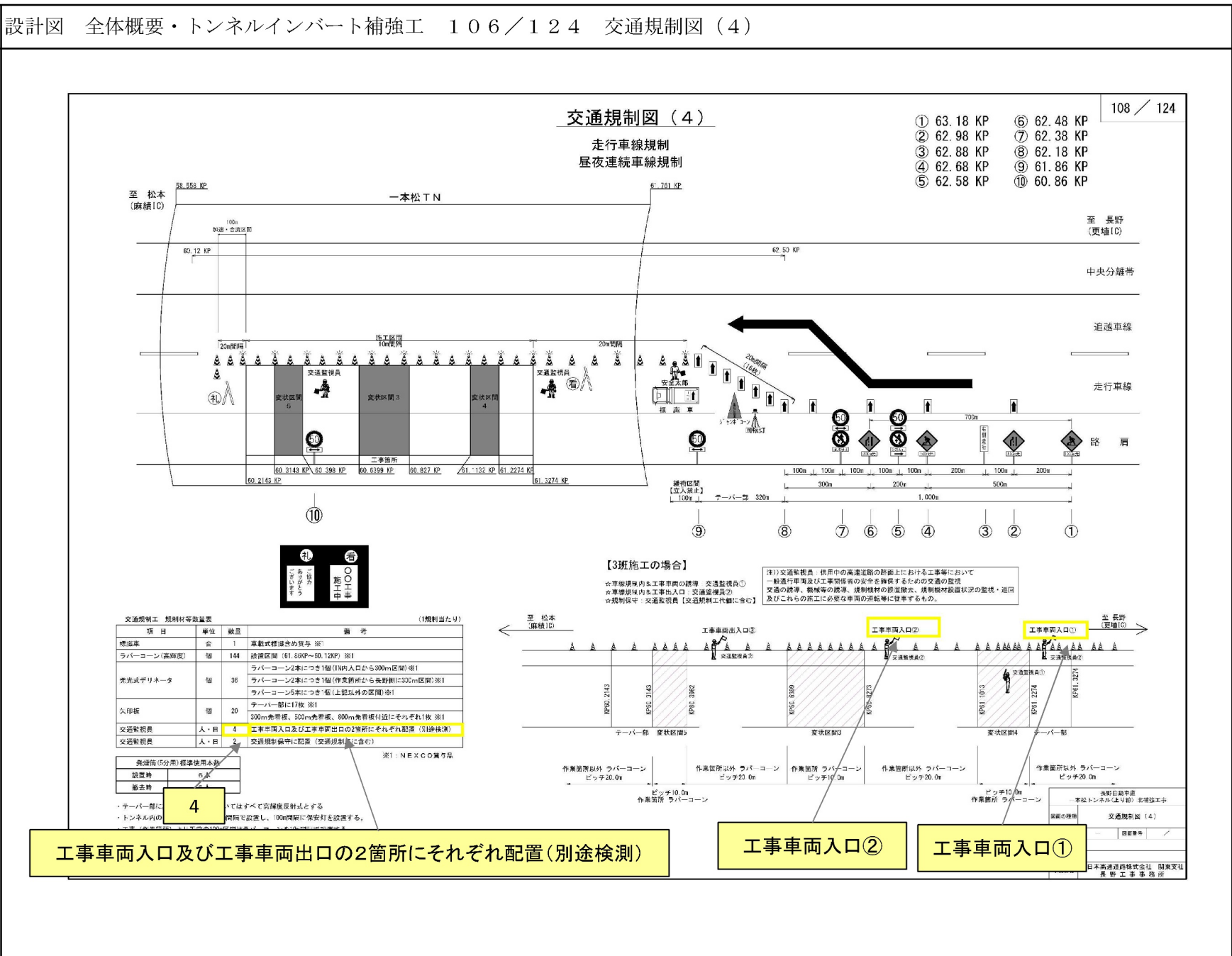
発光筒(5分発光)標準使用本数  
 設置時 6本  
 撤去時 6本

・発光筒(5分発光)は、規制設置・撤去時とも3本以上使用する。発光筒は交通規制に含む。

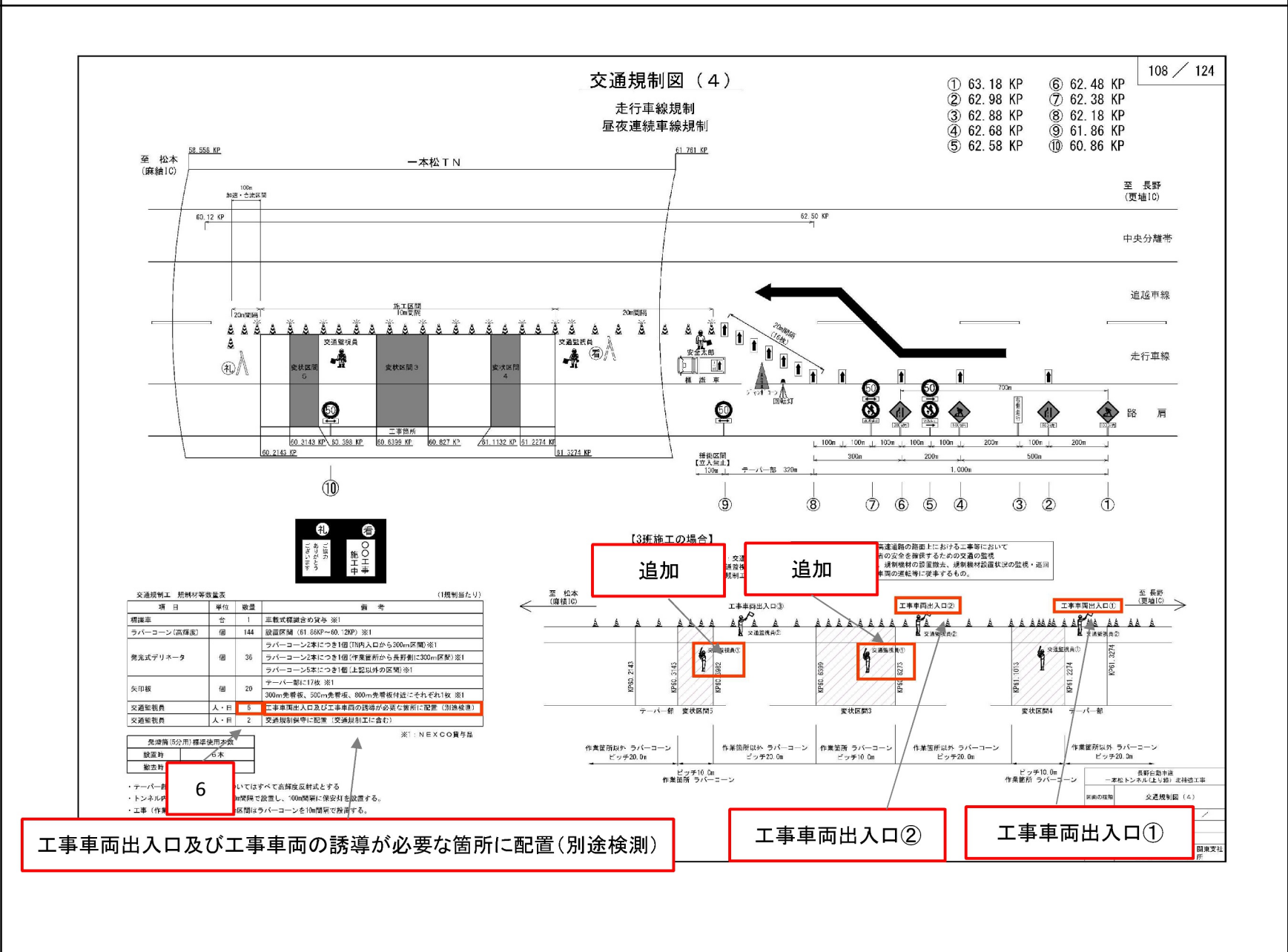
**工事車両出入口①**



誤



正



誤

**交通規制図(6)**  
【通行止め(更埴JCT①)】

110 / 124

詳細平面図

テーパー【矢印板】@10m L=60.0m【7枚】

高野自動車道(上り)

本線へ

更埴JCT合流へ

交通監視員S(夜)

広域平面図

図面箇所

項目	単位	数量	備 考
標識板	枚	1	車道式標識板含む
発光式バリケード	個	6	ラバーコーン5本につき1個(上記以外の区間)※1
矢印板	枚	7	テーパー部に7枚 ※1
交通監視員S(夜)	人・日	1	交通規制保守に配置(交通規制工を含む)

表層築(5分層)標準使用本数	6本
設置時	6本
撤去時	6本

※1: NEXCO貨物品

図面自由手書き	交通規制図(6)
図面の種類	交通規制図(6)
種 別	図面制作
設計者	
監工者	
承認者	
承認日	

東日本高速道路株式会社 図面支社  
長野工事業部

正

**交通規制図(6)**  
【通行止め(更埴JCT①)】

110 / 124

詳細平面図

テーパー【矢印板】@10m L=60.0m【7枚】

高野自動車道(上り)

本線へ

更埴JCT合流へ

交通監視員S(夜)

広域平面図

図面箇所

項目	単位	数量	備 考
標識板	枚	1	車道式標識板含む
発光式バリケード	個	6	ラバーコーン5本につき1個(上記以外の区間)※1
矢印板	枚	7	テーパー部に7枚 ※1
交通監視員S(夜)	人・日	1	一般車・工事車両誘導に配置(別途検測)

表層築(5分層)標準使用本数	6本
設置時	6本
撤去時	6本

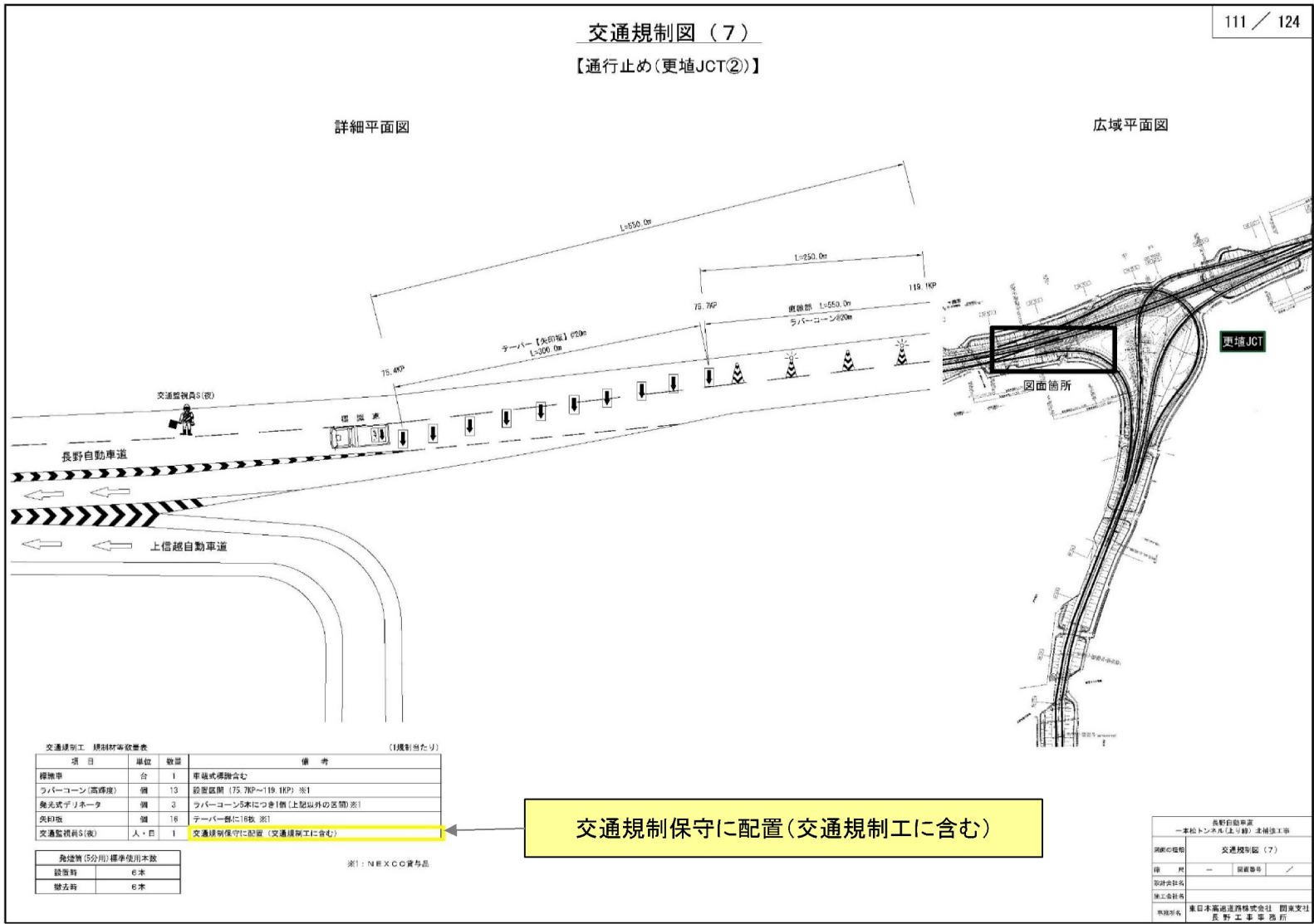
※1: NEXCO貨物品

図面自由手書き	交通規制図(6)
図面の種類	交通規制図(6)
種 別	図面制作
設計者	
監工者	
承認者	
承認日	

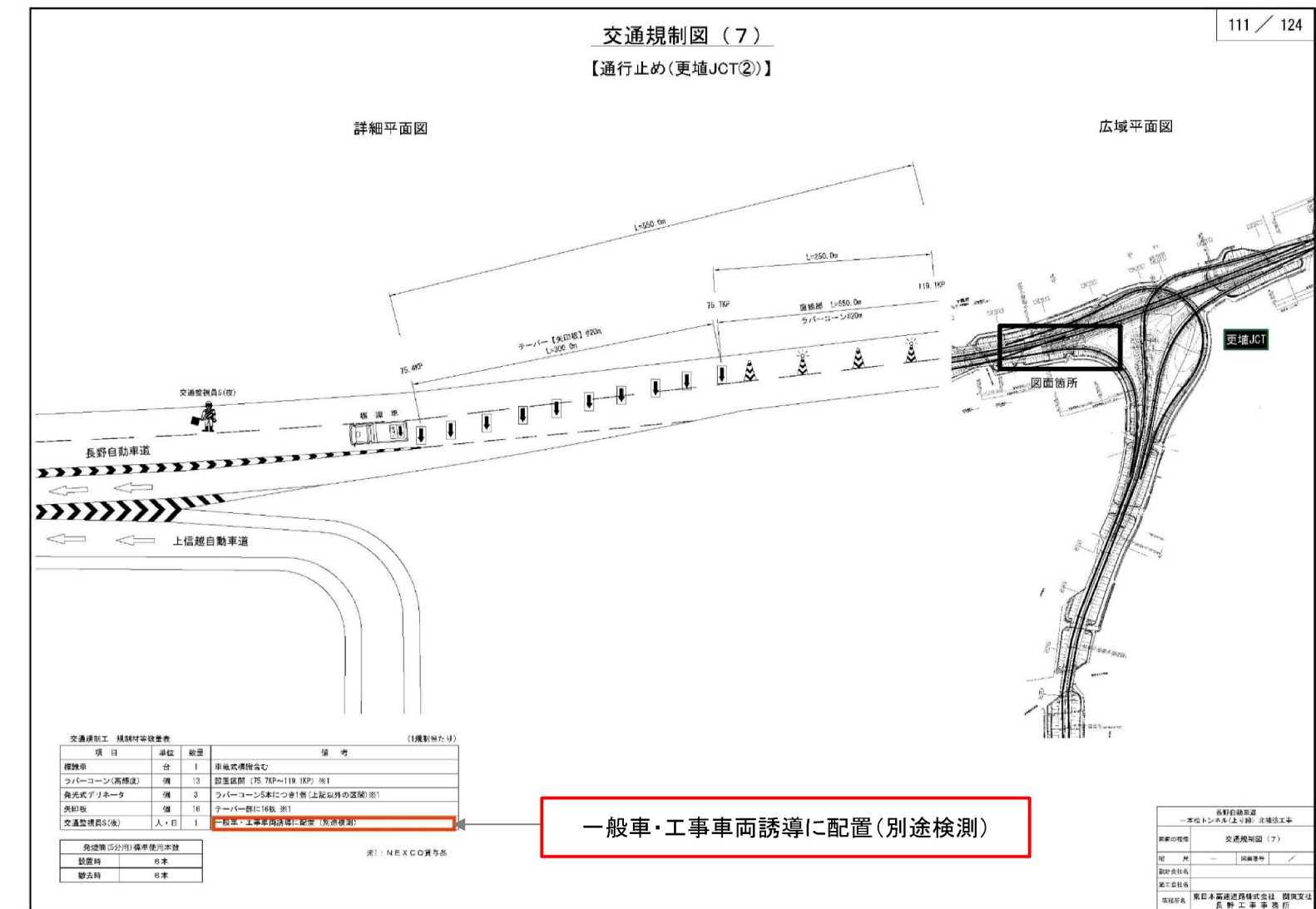
東日本高速道路株式会社 図面支社  
長野工事業部

対象 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 111/124 交通規制図(7)

誤

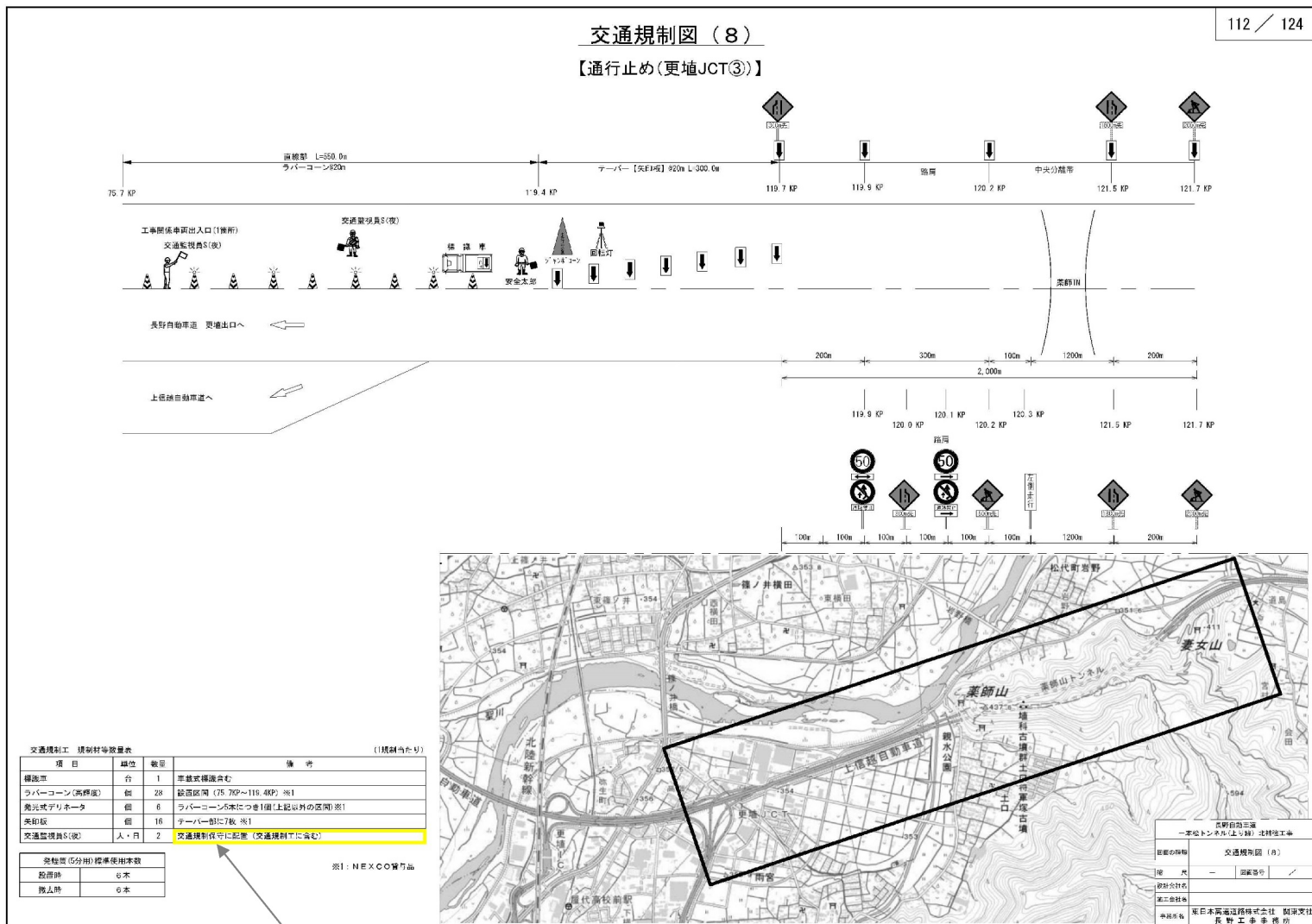


正



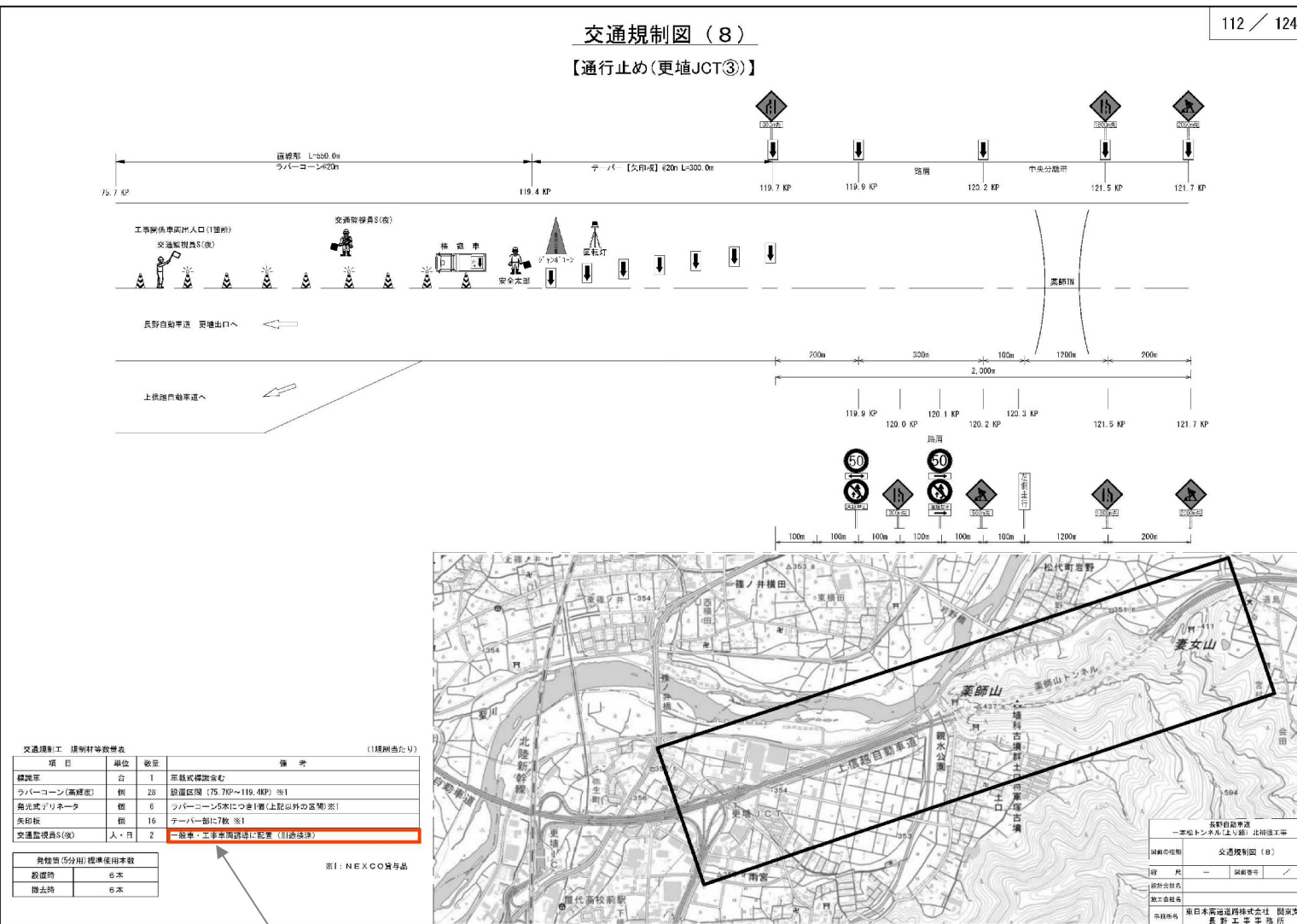
備考 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 111/124 交通規制図(7)  
交通規制工 規制材等数量表 交通監視員S(夜) 備考 記載訂正

誤



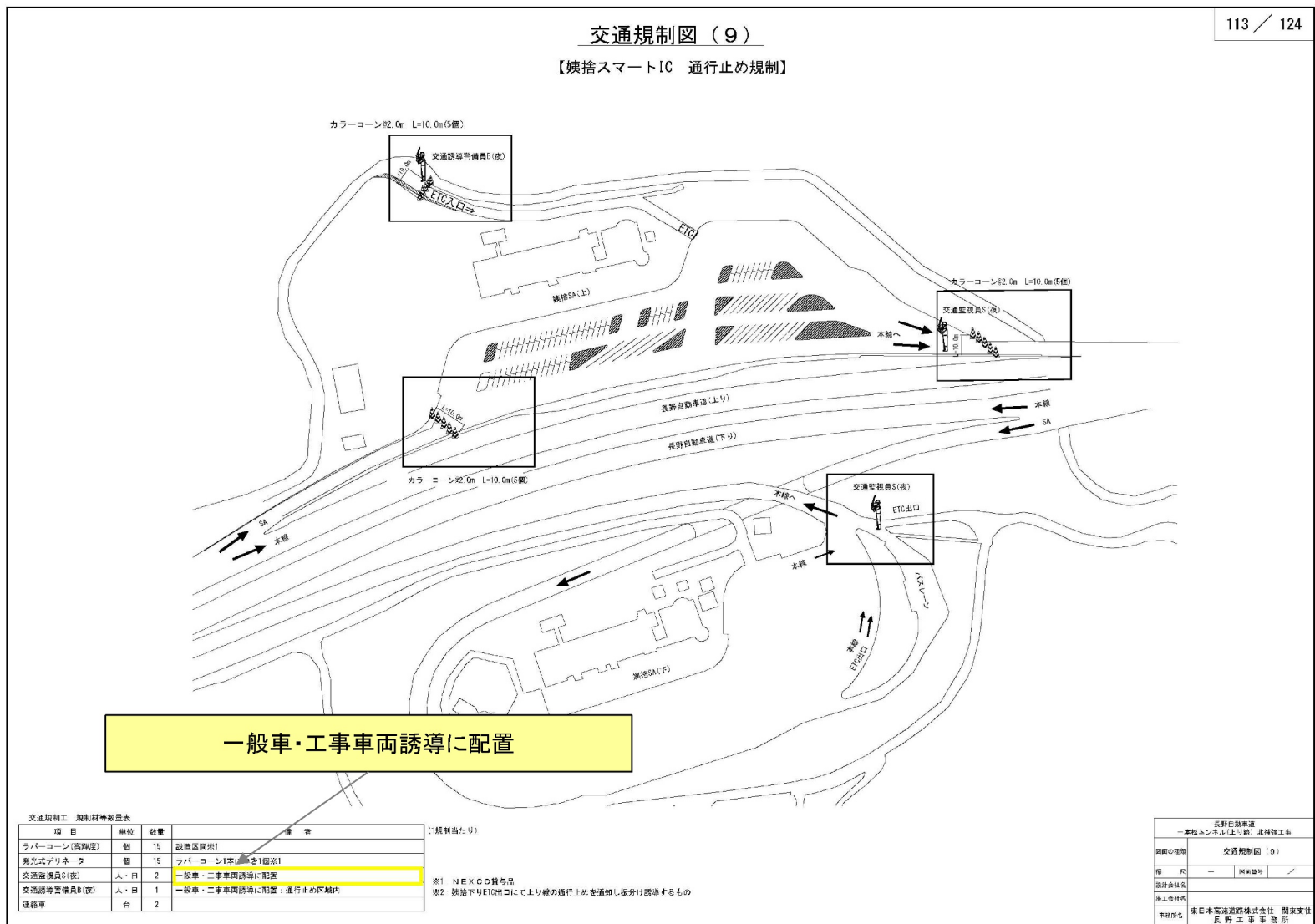
交通規制保守に配置(交通規制工を含む)

正

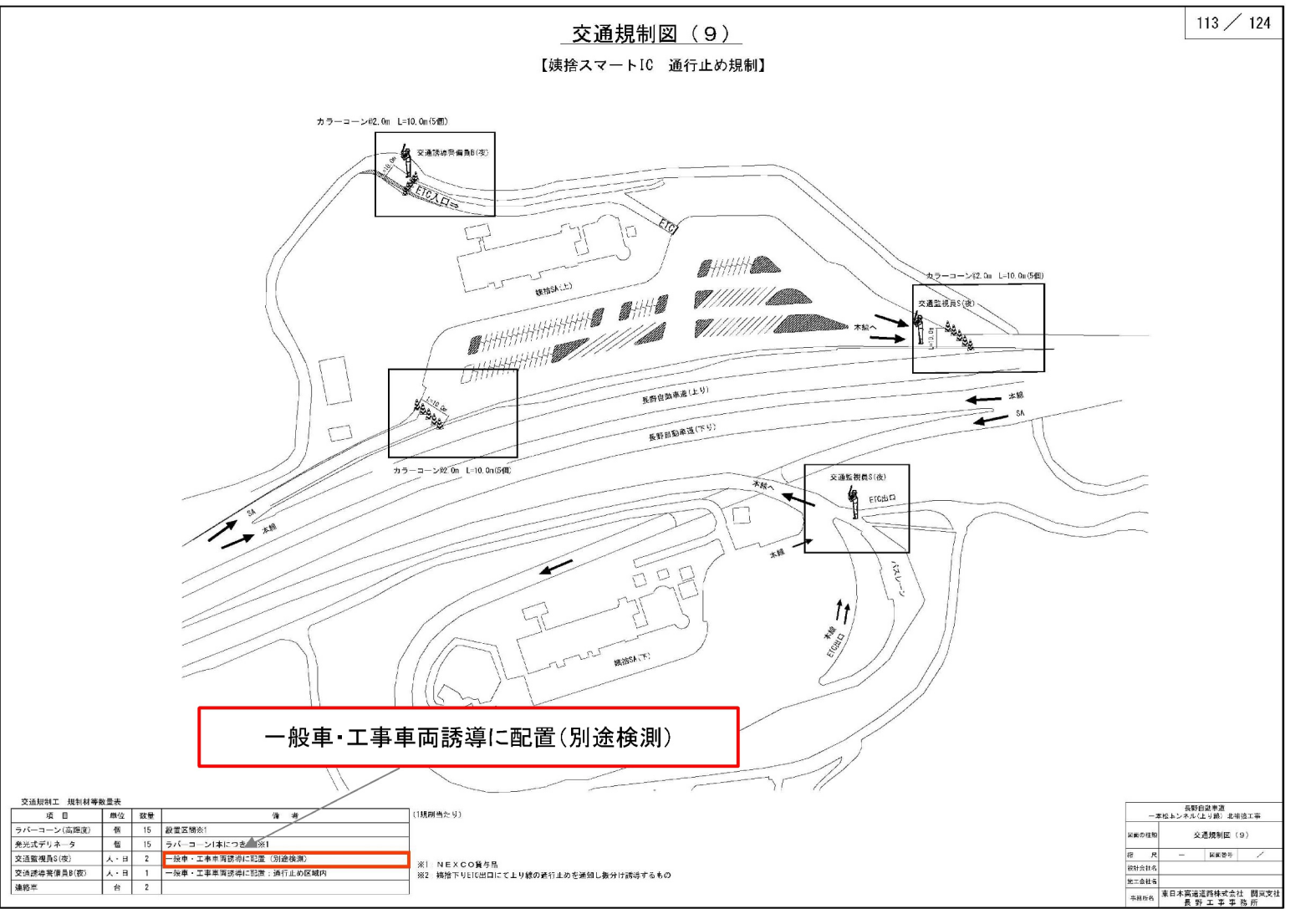


一般車・工事車両誘導に配置(別途検測)

誤

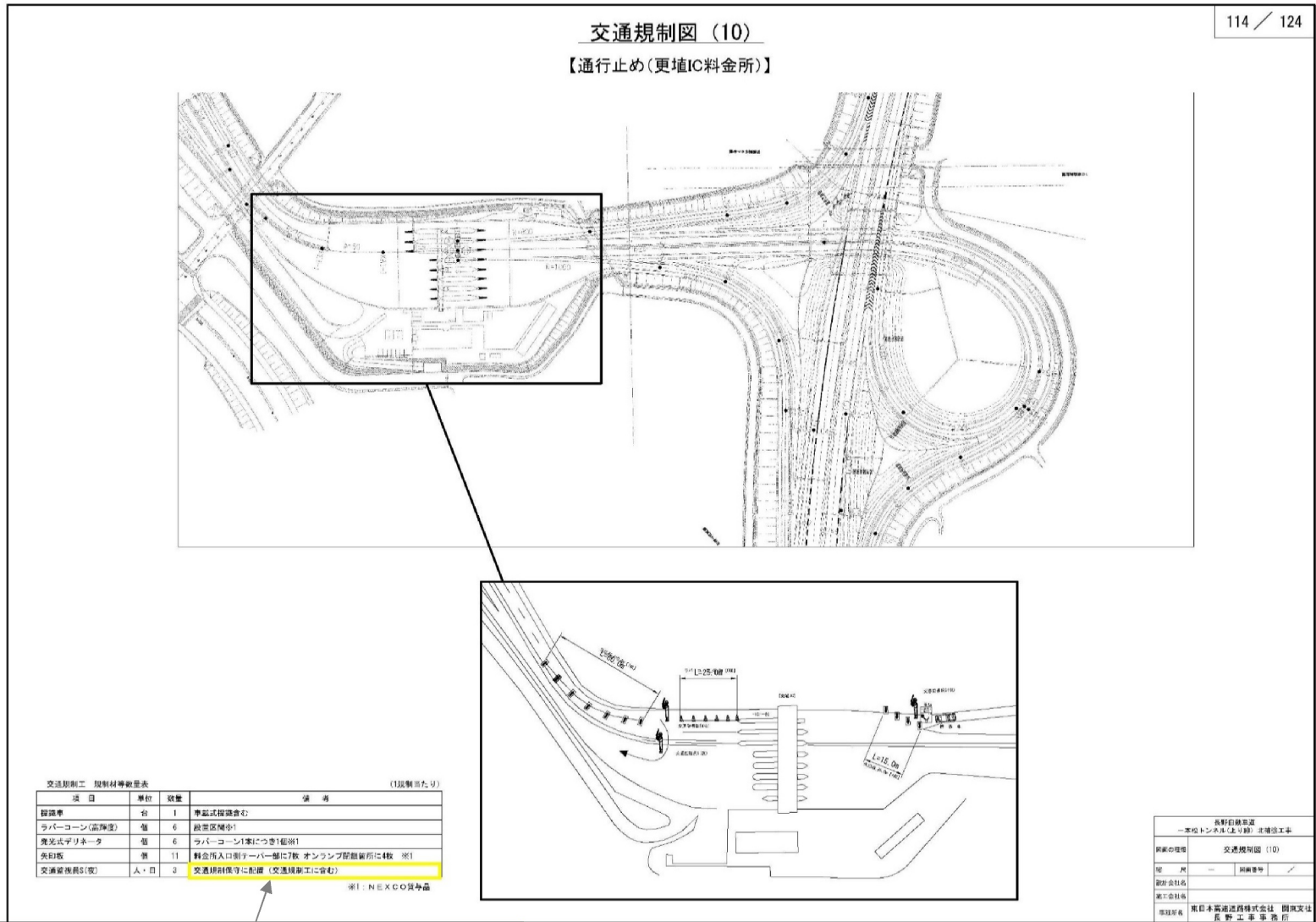


正



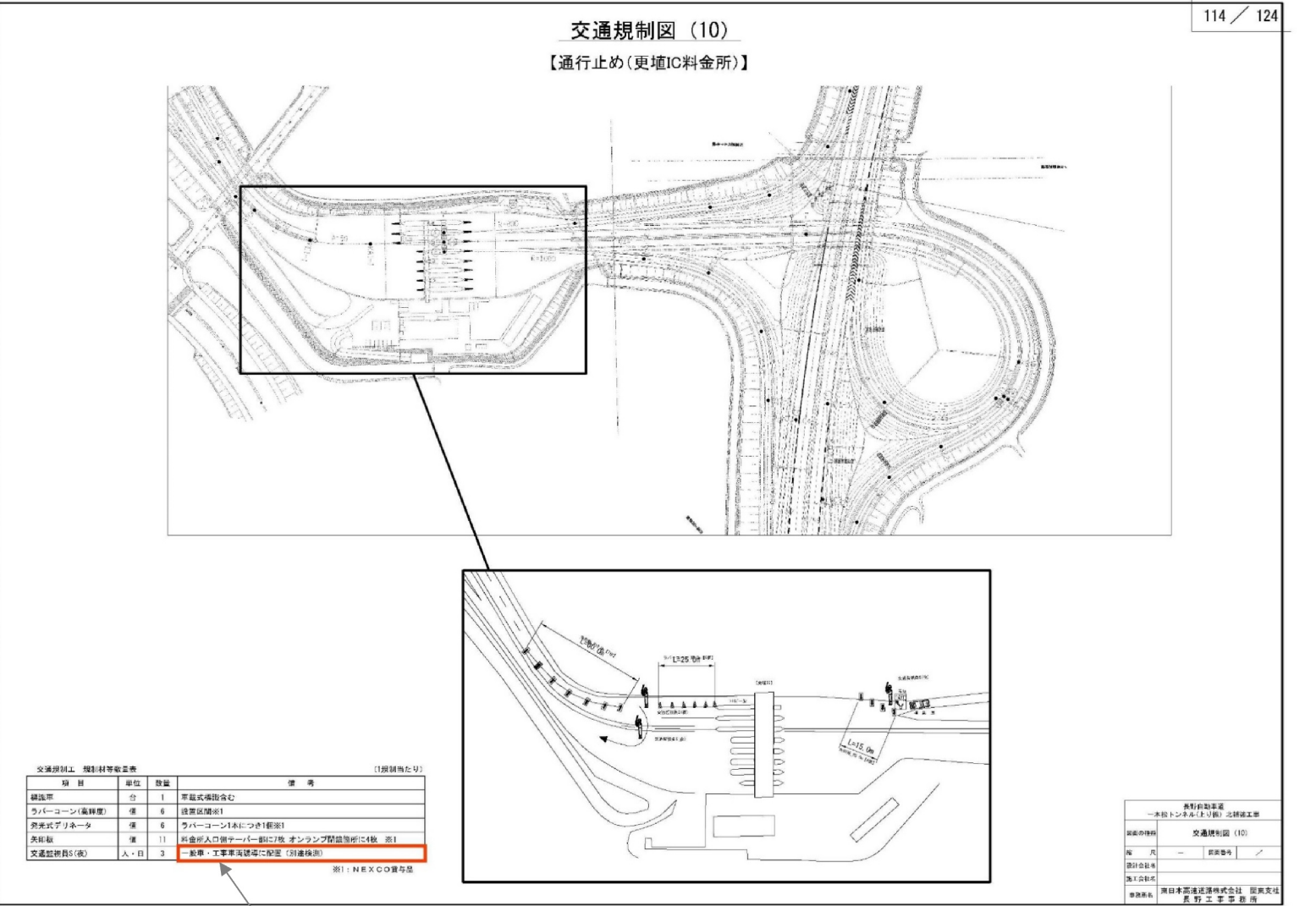
対象 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 114/124 交通規制図(10)

誤



交通規制保守に配置(交通規制工を含む)

正



一般車・工事車両誘導に配置(別途検測)

備考 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 114/124 交通規制図(10)  
交通規制工 規制材等数量表 交通監視員S(夜) 備考 記載訂正

対象 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 115/124 交通規制図(11)

誤



交通誘導警備員B1  
交通規制保守に配置(交通規制工に含む)

正



交通誘導警備員B  
一般車・工事車両誘導に配置(別途検測)

備考 設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 115/124 交通規制図(11)  
交通規制工 図内表記及び規制材等数量表 交通誘導警備員B 記載訂正

誤

**交通規制図(1)**  
走行車線規制  
日々規制

18 / 18

① 63.18 KP    ⑥ 62.48 KP  
 ② 62.98 KP    ⑦ 62.38 KP  
 ③ 62.88 KP    ⑧ 62.18 KP  
 ④ 62.68 KP    ⑨ 61.86 KP  
 ⑤ 62.58 KP    ⑩ 60.86 KP

項目	単位	数量	備考
標識板	枚	1	直立式標識板の設置 ※1
ラバーコーン(高輝度)	個	144	線形区間 (R1: 600m~60.1200) ※1
発光式デリネータ	個	36	ラバーコーン区間に付き1個(100m入口から300m区間) ※1
矢印板	個	20	ラバーコーン区間に付き1個(作業箇所から長距離に300m区間) ※1
交通監視員	人・日	4	工事車両入口及び工事車両出口の2箇所それぞれ配置(別途検測) ※1
交通監視員	人・日	2	交通規制保持に配置(交通規制に含む) ※1

※1: NEXCO標準値

【1班施工の場合】

★半線規制時 & 工事車両の誘導: 交通監視員①  
 ★半線規制時 & 工事車両の誘導: 交通監視員②  
 ★規制保持: 交通監視員【交通規制工代に含む】

注) 交通監視員 使用中の常連運転の確保上における工事車両において一歩進み作業及び工事現場の安全を確保するための交通の確保、交通の誘導、機材等の誘導、現場機材の搬送除去、規制機材設置状況の監視・巡回及びこれらの施工に必要な車道の運転等に従事するもの。

4

工事車両入口及び工事車両出口の2箇所それぞれ配置(別途検測)

工事車両入口①

正

**交通規制図(1)**  
走行車線規制  
日々規制

18 / 18

① 63.18 KP    ⑥ 62.48 KP  
 ② 62.98 KP    ⑦ 62.38 KP  
 ③ 62.88 KP    ⑧ 62.18 KP  
 ④ 62.68 KP    ⑨ 61.86 KP  
 ⑤ 62.58 KP    ⑩ 60.86 KP

項目	単位	数量	備考
標識板	枚	1	直立式標識板の設置 ※1
ラバーコーン(高輝度)	個	144	線形区間 (R1: 600m~60.1200) ※1
発光式デリネータ	個	36	ラバーコーン区間に付き1個(100m入口から300m区間) ※1
矢印板	個	20	ラバーコーン区間に付き1個(作業箇所から長距離に300m区間) ※1
交通監視員	人・日	2	工事車両出入口及び工事車両の誘導が必要な箇所それぞれ配置(別途検測) ※1
交通監視員	人・日	2	交通規制保持に配置(交通規制に含む) ※1

※1: NEXCO標準値

【1班施工の場合】

★半線規制時 & 工事車両の誘導: 交通監視員①  
 ★半線規制時 & 工事車両の誘導: 交通監視員②  
 ★規制保持: 交通監視員【交通規制工代に含む】

注) 交通監視員 使用中の常連運転の確保上における工事車両において一歩進み作業及び工事現場の安全を確保するための交通の確保、交通の誘導、機材等の誘導、現場機材の搬送除去、規制機材設置状況の監視・巡回及びこれらの施工に必要な車道の運転等に従事するもの。

2

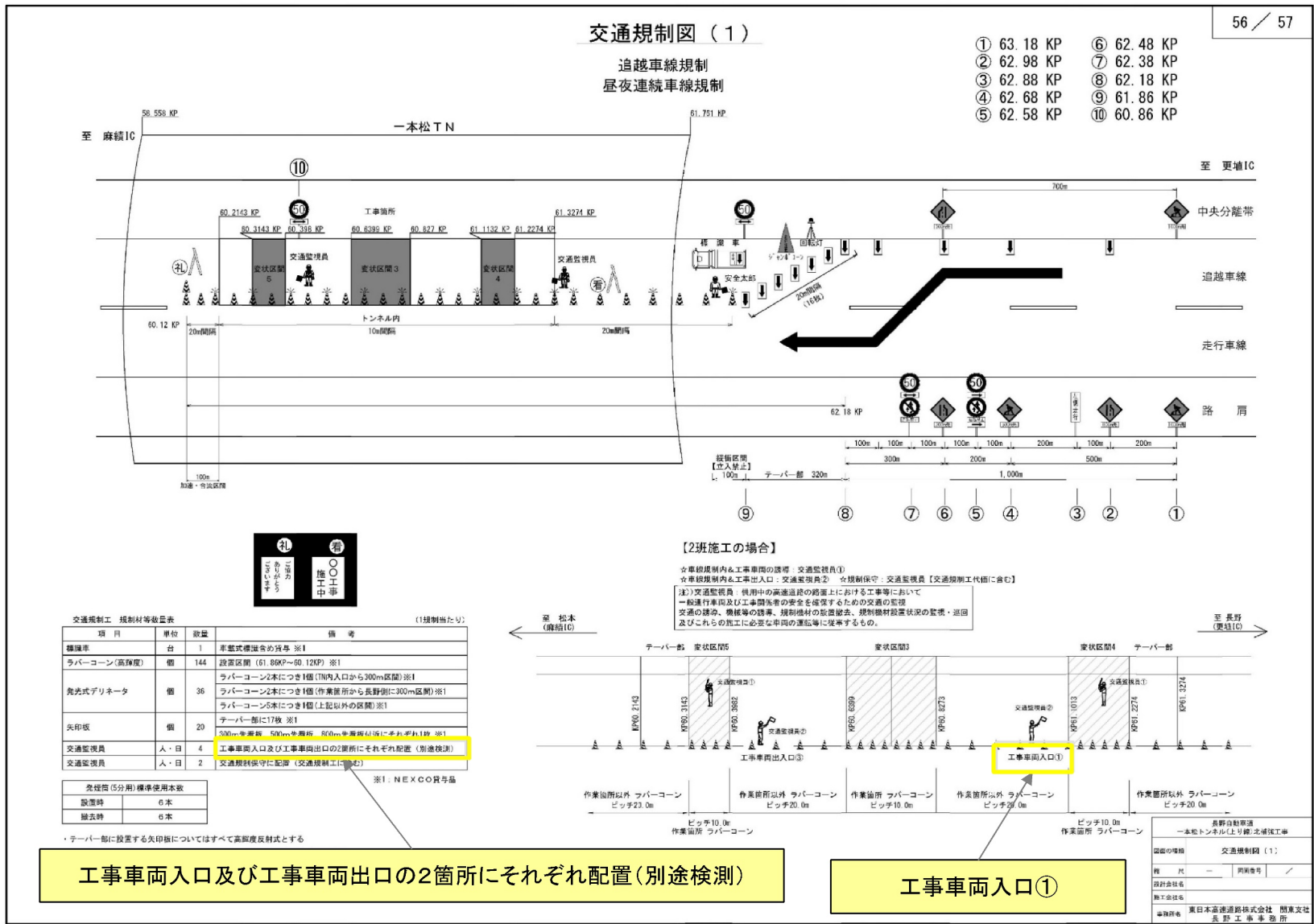
工事車両出入口及び工事車両の誘導が必要な箇所に配置(別途検測)

工事車両出入口①

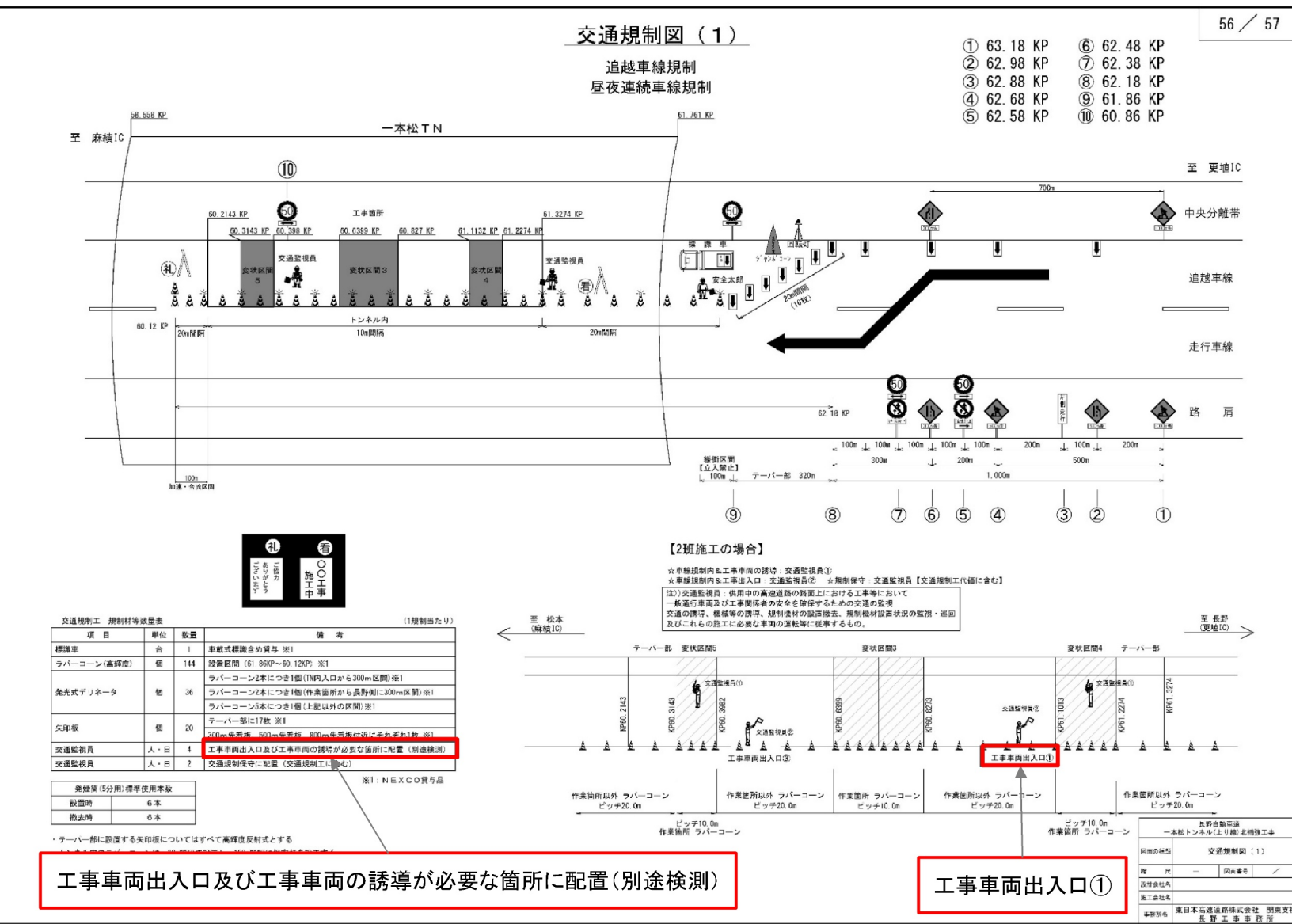
備考 設計図 トンネル施設工 18/18 交通規制図(1)  
交通規制工 規制材等数量表 交通監視員 図中表記、数量及び備考 記載訂正



誤



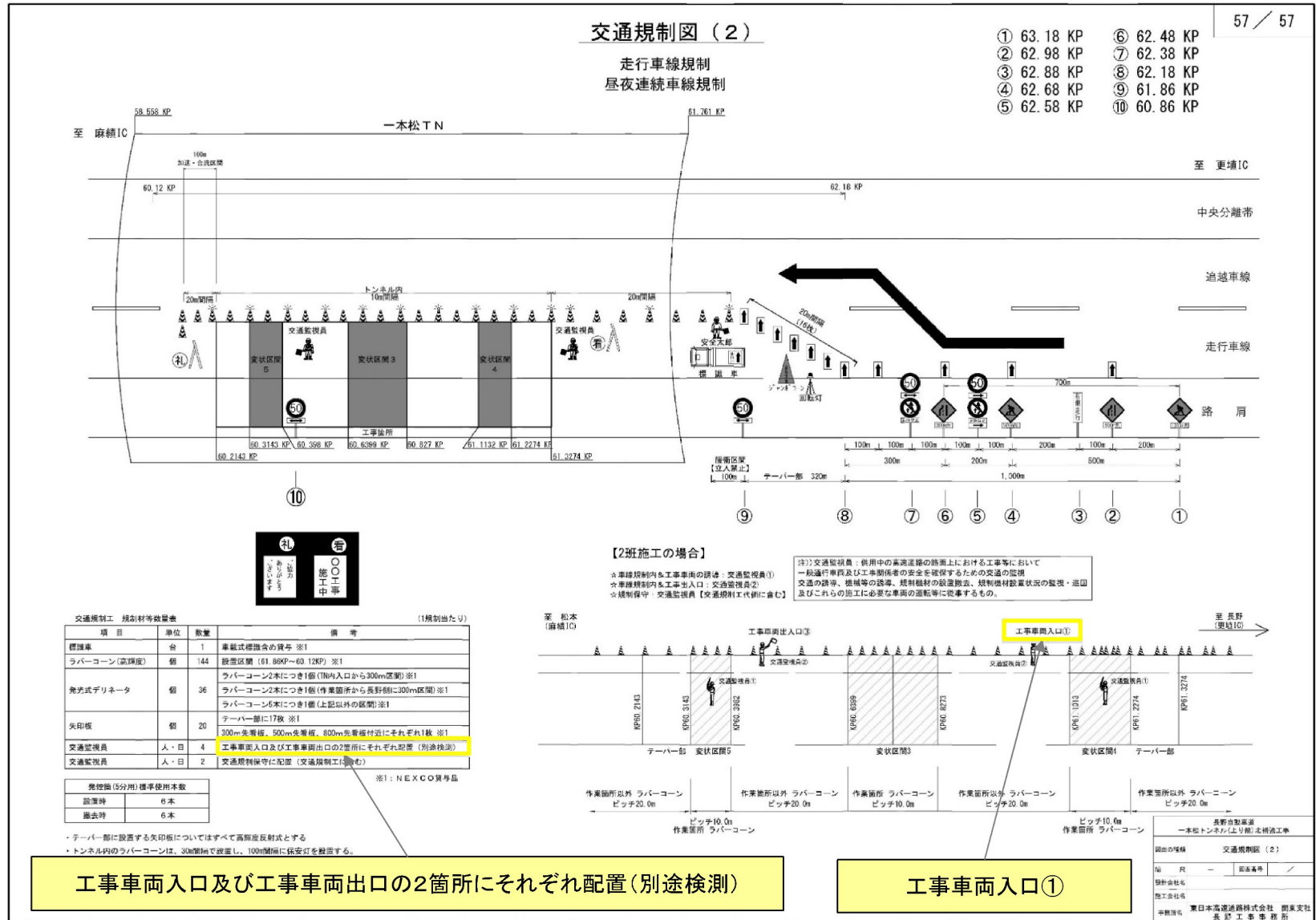
正



備考

設計図 その他 56 / 57 交通規制図 (1)  
交通規制工 規制材等数量表 交通監視員 図中表記、備考 記載訂正

誤



正

